



平成30年度事業活動報告書

社会福祉法人 清章福祉会
特別養護老人ホーム清住園
地域密着型特別養護老人ホーム清住園
清住園ショートステイサービス
清住園デイサービスセンター
清住園第二デイサービスセンター
エルグラン清住園デイサービスセンター
清住園訪問看護ステーション
居宅介護支援事業所清住園
姫路市四郷・東地域包括支援センター

社会福祉法人 清章福祉会

(1) 総括

平成30年度は既存事業が各部門とも順調であったため、中・長期目標のキーワードに掲げている「医療・在宅・多角経営化」を実現するために「訪問看護ステーション」を10月に立ち上げることができたことが、法人にとって大きな進展であった。特にこの地域は、姫路市と加西市・加古川市の行政の境目に位置するためどうしても医療の狭間となり、長年無医村が続き医療の恩恵を受けにくいという弱点があった。そこで、この部署を中心に地域貢献として「むらの保健室」という健康相談ができる窓口を公民館で月1回ずつ開催できるような活動も行うことができた。そのような活動が認められ、社会福祉法人の地域貢献を積極的に推進している施設として兵庫県知事が認定する「地域サポート施設」に認定されたことも大きなトピックスであった。

しかし、介護人材不足の社会情勢のなか介護スタッフを確保し安定したサービスを提供することはかなり難渋した。そこで、非常勤職員の時給を大幅に上げ、正職員の給与形態と福利厚生充実等を図り働きやすい環境を整えるために10年ぶりの大きな給与規程の改定を行った。そのため、今年度も2名の新卒者の確保ができ、非常勤の応募なども徐々に増えつつある。しかし、いずれは他の施設同様外国人労働者を導入しなくてはならないと考えている。

<今年度目標の達成状況>

1. 利用者の求める主体的な生活の実現に向けて質の高いサービスを提供する。
各部署が共に協力し合い、施設入所をされている高齢者だけでなく多様な在宅高齢者のニーズに応え利用者が求める主体的な生活を提供できたと思われる。そのため、巷での清住園の評価も高く、デイサービスやショートステイの利用者も順調に増加している。

2. 地域の中で福祉の拠点となる。
今年度10月より始まった兵庫県知事認定の「地域サポート施設」に初年度より認定された。地域住民にも「困ったときには清住園に相談に行けばいいと保険のように思っているよ」と言われるようになり、地域から頼りにされる存在になってきている。今後も益々民生委員や自治会役員等とサポート体制を構築し、地域における地域ケアシステムの拠点となることができるように努力していきたい。

3. 一人ひとりが生きがいを持って働ける職場を職員全員で構築する。
非常勤職員の時給を大幅に上げ、正職員の給与形態と福利厚生充実等を図り働きやすい環境を整えるために10年ぶりの大きな給与規程の改定を行った。また、処遇改善やキャリアパスの整備など人事制度の抜本的見直しを積極的に行った。また、職員間でも明るい職場環境に心がけ、職場のモチベーションアップに努力している。今後も働き方改革を進めていきたい。

(2) 法人事業

・社会福祉事業

事業種別	事業所名	定員	事業開始年月日
介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム清住園	50	平成7年9月19日
(介護予防)短期入所生活介護	清住園ショートステイサービス	20	平成7年10月1日
(介護予防)通所介護	清住園デイサービスセンター	40	平成8年1月5日
地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	特別養護老人ホーム清住園	20	平成23年3月14日
(介護予防)通所介護	清住園第二デイサービスセンター	35	平成23年4月1日
(介護予防)通所介護	エルグラン清住園デイサービスセンター	30	平成25年10月1日

・公益事業

事業種別	事業所名	事業開始年月日
居宅介護支援	居宅介護支援事業所清住園	平成12月4月1日
事業種別	事業所名	委託運営開始年月日
介護予防支援	姫路市四郷・東地域包括支援センター	平成25年4月1日
事業種別	事業所名	事業開始年月日
訪問看護	清住園訪問看護ステーション	平成30年10月1日

(3) 理事会

・役員の構成(平成31年3月31日現在)

	定数	現員
理事	6名	6名
監事	2名	2名

・理事会の実施状況

開催年月日	決議事項	出席者数	
		理事	監事
平成30年6月3日	第1号議案 平成29年度決算会計報告について 第2号議案 経理規程改正案について 第3号議案 新事業について 第4号議案 定時評議員会の議題について 第5号議案 その他の当面する諸問題について	6/6	2/2
平成30年9月1日	第1号議案 定款変更について 第2号議案 諸規程改正案について 第3号議案 事業計画及び収支予算案について 第4号議案 平成30年度 収支予算第1次補正案について 第5号議案 臨時評議員会の議題について 第6号議案 その他の当面する諸問題について	6/6	2/2
平成31年3月16日	第1号議案 平成30年度収支予算第2次補正案について 第2号議案 諸規程改正案について 第3号議案 平成31年度事業計画及び 収支予算案について 第4号議案 評議員候補者の推薦について 第5号議案 定時評議員会の議題について 第6号議案 新規事業について 第7号議案 その他の当面する諸問題について	5/6	2/2

・研修実施状況

施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
平成30年7月18日	平成30年度虐待対応 研修特別プログラム	一般社団法人兵庫県 社会福祉士会	県民会館 パルテホール	天野
平成30年7月26日	兵庫県社会福祉法人 経営協議会7月例会	兵庫県社会福祉法人 経営者協議会	神戸メリケンパーク オリエンタルホテル	天野
平成30年11月27日	平成30年度虐待対応 研修特別プログラム 「福祉サービス事業所 の虐待内容と 改善指導への対応力 について」	兵庫県弁護士会	姫路駅前 じばさんビル	天野
平成31年1月28日	平成30年度第2回 地域公益活動 推進セミナー	兵庫県 社会福祉協議会	兵庫県農業会館	天野
平成31年2月4日	平成30年度社会福祉 法人研修会	姫路市監査指導課	姫路市民会館	澤田
平成31年2月13・14日	平成30年度 施設長研修会	兵庫県 社会福祉協議会	ホテルクラウンハウス 神戸	天野
平成31年2月22日	公正採用選考 人権啓発推進員 研修会	公共職業安定所	高砂市 文化保健センター	天野

(4)評議員会

・評議員の構成(平成31年3月31日現在)

	定数	現員
評議員	7名	7名

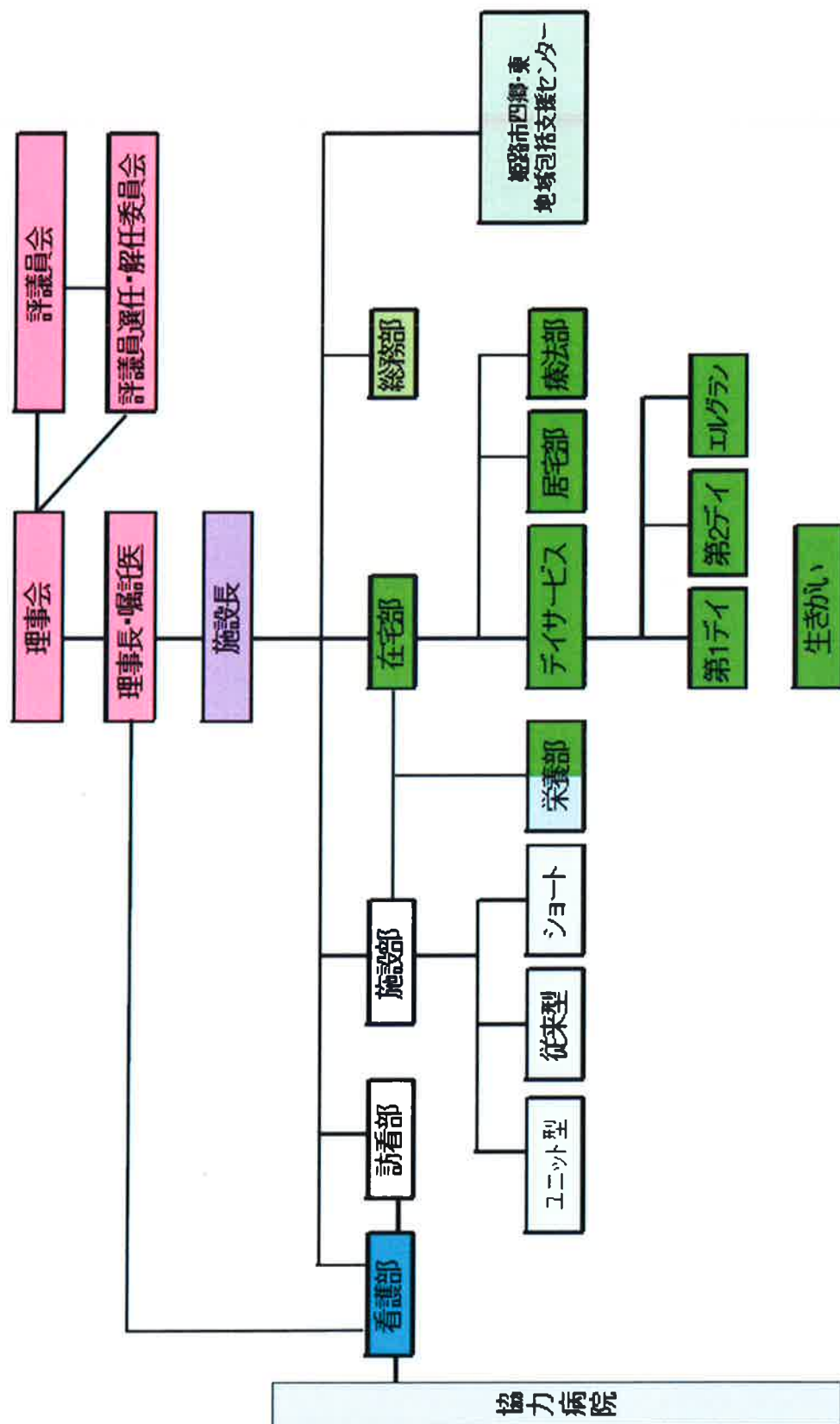
・評議員会の実施状況

開催年月日	決議事項	出席者数
平成30年6月24日	第1号議案 平成29年度決算会計報告について 第2号議案 新事業について 第3号議案 その他の当面する諸問題について	6/7
平成30年9月1日	第1号議案 定款変更について 第2号議案 事業計画及び収支予算案について 第3号議案 平成30年度 収支予算第1次補正案について 第4号議案 その他の当面する諸問題について	5/7
平成31年3月24日	第1号議案 平成30年度 収支予算第2次補正案について 第2号議案 平成31年度 事業計画及び収支予算案について 第3号議案 新規事業について 第4号議案 その他の当面する諸問題について	6/7

(5)職員構成

事業所名	職種	員数	備考
特別養護老人ホーム 清住園 清住園ショートステイ サービス	施設長	1 名	(地域密着型特別養護老人 ホーム清住園兼務)
	生活相談員	1 名	
	介護支援専門員	1 名	
	介護職員	26 名 (内パート9名)	(地域密着型特別養護老人 ホーム清住園兼務)
	看護職員	9 名 (内パート5名)	
	機能訓練指導員	2 名	
	管理栄養士	1 名	
	清掃・洗濯職員	3 名 (内パート3名)	
	宿直員	11 名 (内パート2名)	
地域密着型特別養護老人ホーム清住園	介護職員	13 名 (内パート4名)	
清住園デイサービスセンター	管理者	1 名	
	生活相談員	2 名	
	介護職員	9 名 (内パート9名)	(内1名、生活相談員兼務)
	看護職員	2 名 (内パート2名)	
	機能訓練指導員	3 名 (内パート2名)	
	運転手	3 名 (内パート3名)	
清住園第二デイサービスセンター	管理者	1 名	
	生活相談員	3 名	
	介護職員	14 名 (内パート10名)	(内2名、生活相談員兼務)
	看護職員	3 名 (内パート3名)	
	機能訓練指導員	6 名 (内パート5名)	
	運転手	6 名 (内パート6名)	
エルグラン清住園 デイサービスセンター	管理者	1 名	
	生活相談員	2 名 (内パート1名)	(管理者兼務)
	介護職員	7 名 (内パート7名)	(内1名、生活相談員兼務)
	看護職員	3 名 (内パート3名)	
	機能訓練指導員	2 名 (内パート2名)	
	運転手	3 名 (内パート3名)	
居宅介護支援事業所 清住園	管理者	1 名	
	主任介護支援専門員	2 名	(管理者兼務)
	介護支援専門員	3 名	
姫路市四郷・東 地域包括支援センター	管理者	1 名	
	主任介護支援専門員	1 名	(管理者兼務)
	保健師等	1 名	
	社会福祉士	2 名	
	認知症担当	1 名	
	プランナー	2 名	
清住園訪問看護ステーション	管理者	1 名	
	訪問看護員	2.5 名	(内1名、管理者兼務)
全事業所兼務	事務員	5 名 (内パート1名)	(内1名、デイ・第二デイ管理者兼務)

H30年度 清住園組織図



(7)職員会議

開催年月日	内容	参加者数
平成30年4月20日	・施設理念、法人目標について ・個人情報保護・職業倫理	45名
平成30年5月18日	・高齢者虐待と権利擁護について	48名
平成30年6月15日	・新入職員研修 ・介護における人材育成の考え方 ・施設部インフルエンザ感染対策マニュアル改正報告	48名
平成30年7月13日	・若年性認知症について ・事故・苦情対策について	47名
平成30年8月17日	・観察の視点を活かした介護記録の書き方 ・介護事業所の安定した経営管理 ・在宅部危機管理委員会について	37名
平成30年9月21日	・認知症の方とのコミュニケーション手法 ・防災について	37名
平成30年10月19日	・チームマネジメント研修 ・褥瘡予防について ・労災について	44名
平成30年11月16日	・ストレスマネジメント研修 ・認知症研修	44名
平成30年12月21日	・先駆的な取り組みを行っている地域密着型訪問看護ステーション運営について ・インフルエンザ対策	36名
平成31年1月18日	・成年後見人制度について ・福祉施設の為のリスクマネジメント ・看取り介護について	43名
平成31年2月15日	・給与改定説明会	41名
平成31年3月15日	・身体拘束予防について ・危機管理について	42名

(8) 委員会活動報告

名称	活動内容
広報委員会	機関誌「ほほえみ」編集・発行
レク委員会	イベント企画
看取り介護委員会	看取り介護開始・振り返りカンファレンス
防災委員会	避難訓練計画作成・報告、防災設備点検 災害時対応、防災マニュアル作成、緊急連絡網整備
研修委員会	職員会議研修計画 研修参加状況集計
施設部栄養委員会	行事イベント確認・振り返り 献立検討・改善
在宅部栄養委員会	行事イベント確認・振り返り 献立検討・改善
施設部危機管理委員会	特養・ユニット危機管理月間報告
在宅部危機管理委員会	各部署事故・苦情・なんでも報告書件数報告 「ヒヤリハット報告書」分析・報告
感染症対策委員会	感染対策マニュアル作成
衛生委員会	設備点検 安全パトロール
身体拘束廃止検討委員会	拘束対象者の検討 現在の拘束対象者の経過
褥瘡対策委員会	褥瘡処理者経過報告 補食提供者情報伝達
事故・苦情対策委員会	事故・苦情内容の報告
入所判定委員会	待機者情報伝達 入所判定

(9) 施設内研修

開催年月日	研修内容	参加者数
H30.7.27	介護技術研修(危機予測)	4名
H30.8.24	介護技術研修(腰痛対策)	12名
H30.11.28	利用者処遇について	15名
H31.3.27	介護技術研修(特変時の対応)	14名

総務部

(1) 総括

平成30年度は介護保険制度改正に伴い、情報収集・伝達・調整を行いつつ、各事業の業務支援及び事業計画通りの設備投資・新規事業開設を進めることができた。

経営強化の為、取引銀行の移行、車両保険の見直し、社用電話の見直し、節水器具の取付による経費削減・施設内の漏水修繕工事を行い、安全対策においては、サーバー・各PCのセキュリティ強化に努めた。また、各事業の稼働率、運営状況等を活用し、各部門の経営意識向上に努めた。

外部研修による情報収集及び毎月の部署会議により、研修によるスキルアップ・情報共有に努めているが、さらなる業務の効率化・人材育成の見直しが今後の課題である。

地域福祉活動においては、平成30年10月に地域住民合同の避難訓練を行い、施設のみではなく、地域の消防設備の取扱い方法・消火訓練を行った。また、福祉避難所としての訓練・必要物資の再検討を行い、次年度へつなげることができた。

(2) 研修実施状況

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
平成30年7月26日	平成30年度事業者支援セミナー 「介護事業所の安定した経営管理～選ばれる介護事業所になるために～」	公益財団法人 介護労働安定センター	三宮コンベンションセンター	三軒
平成30年9月14日	働き方改革について	キャノンマーケティングジャパン(株)	姫路商工会議所	三軒
平成30年10月25日	平成30年度第2回事業者支援セミナー 「再び大改正へ！『2021年介護保険制度改正の動向と事前準備及びやさしい！2018年改定対応！実施指導の事前準備と対策』」	公益財団法人 介護労働安定センター	三宮コンベンションセンター	三軒 櫻井
平成30年11月28日	【SRCグループ30周年記念セミナー】採用はもっと自由な時代へ	SRCグループ	神戸ポートピアホテル	櫻井
平成30年12月3日	社会福祉研修「これだけは押さえておきたい労務管理のポイント」	姫路市健康福祉局 監査指導課	姫路市役所	三軒
平成30年12月14日	平成30年度社会福祉法人財務管理研修	兵庫県 社会福祉協議会 社会福祉研修所	兵庫県民会館	神田
平成30年12月18日	平成30年度社会福祉法人 人事・労務管理研修(人事編)	兵庫県 社会福祉協議会 社会福祉研修所	兵庫県福祉センター	三軒
平成30年12月19日	平成30年度社会福祉法人 人事・労務管理研修(労務編)	兵庫県 社会福祉協議会 社会福祉研修所	兵庫県福祉センター	三軒
平成31年1月18日	平成30年度会計実務担当者研修(予算・決算編)	兵庫県 社会福祉協議会 社会福祉研修所	兵庫県立のじきぐ会館	神田

平成31年2月5日	Indeedの効果的 活用に向けた セミナー	SRCグループ	スペースアルファ 三宮	櫻井
平成31年2月26日	育成担当 新入職員 研修 事前公開講座	(株)リエゾ	CIVI研修センター 新大阪東	三軒
平成31年3月7日	福祉大臣 会計決算セミナー	(株)フレイムエイジ	神戸市総合福祉 センター	櫻井

(3) 主な施設整備・修繕・備品購入等

日程	内容	金額
平成30年4月12日	照明工事	¥2,999,916
平成30年4月27日	誘導灯信号装置取替(LED取替)	¥141,480
平成30年4月10日	園芸療法農園ガーデン補修工事	¥733,860
平成30年5月20日	駐車場トラロープ張替え・花壇補修工事	¥215,460
平成30年6月8日	ボイラー給湯管修理	¥133,380
平成30年9月20日	エレベーター修理	¥1,458,000
平成30年9月28日	漏水修理工事	¥1,350,000
平成30年11月30日	節水装置	¥939,600

栄養部

<総括>

昨年と同様に療法部と協力して施設菜園で採れた野菜を使つての実演・イベントを行った。また、以前から計画していた食器の入れ替えを行い、利用者様から喜んでいただくことができた。平成30年度介護報酬改正による新設の加算に対しては、嘱託医、看護師、病院と連携し算定できる体制を整えた。

(2)実践報告

・園芸農園の収穫物によるレクリエーション

開催日	内容	対象部署
平成30年7月上旬	きゅうり・なすの浅漬け作り	デイ①
平成30年8月	じゃが芋をつかったおやつ(じゃがいももち)	従来・ユニット
平成30年8月	じゃが芋を使ったおやつ(粉ふき芋・ポテトサラダ)	デイ①②
平成30年12月	ししゆずの甘煮	全部署
平成30年11月中旬	干し柿作り	ユニット・デイ①
平成30年12月	大根の煮物	全部署
平成30年12月	大根を使った寄せ鍋	デイ①従来・ユニット
平成31年1月	大根を使ったおでん	デイ①
平成31年2月下旬	菜の花の収穫と試食	デイ①②

・食事イベント

開催日	内容	対象部署
平成30年4月5・6日	お花見弁当	デイ①
平成30年4月11・12日	お花見弁当	デイ②
平成30年4月22日	お花見弁当(松花堂)	従来・ユニット
平成30年5月17日	うどん実演	デイ①②
平成30年6月27日	焼きそば実演	デイ②従来
平成30年6月28日	焼きそば実演	デイ①②
平成30年7月6日	七夕献立(そうめん)	全部署
平成30年7月18・27・31日	清住の竹を使ったそうめん流し	全部署
平成30年8月1・2日	清住の竹を使ったそうめん流し	全部署
平成30年8月29・30・31日	夏祭り	従来・ユニット
平成30年8月21・22日	夏祭り	デイ①②
平成30年9月1日	祝い膳(松花堂)	全部署
平成30年9月13日	祝い膳(松花堂)	デイ①②
平成30年10月17・26日	お好み焼き実演	デイ①②
平成30年11月21・27日	焼き餃子実演	デイ①②
平成30年12月12日	ケーキバイキング	特養・ユニット
平成30年12月25日	クリスマス献立	全部署
平成30年12月21・26・27日	寄せ鍋	デイ①従来・ユニット
平成31年1月1日	おせち料理	特養・ユニット
平成31年1月4日	祝いちらし寿司	全部署
平成31年1月7日	七草粥	全部署
平成31年2月1日	節分献立(巻き寿司)	全部署
平成31年3月1日	御雛様献立(散らし寿司)	全部署
平成31年3月13日	ケーキバイキング	特養・ユニット

・非常食の備蓄状況と保管場所

物資名	備蓄量	保管場所
カロリーメイトゼリー	1日3本70名分で3日分	厨房東側の倉庫
えいようかん	1日2本70名分で3日分	厨房東側の倉庫
アルファーマイ(五目・わかめ)	50食ずつ*3日分	厨房東側の倉庫
乾パン	50人分*3日分	厨房東側の倉庫
長期水	1日3ℓとして208人分	厨房東側の倉庫

(3) 研修実施状況

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
平成30年6月6日	栄養士部会総会	姫路市老人福祉連盟栄養士部会	姫路市労働市民会館	山田
平成30年7月2日	平成30年度介護報酬改定(栄養関係)の概要 ～介護・医療間の栄養連携の推進に向けて～	公益社団法人兵庫県栄養士会	兵庫県のじぎく会館	山田
平成30年9月27日	糖尿病性腎症予防プログラムについて	第2回病院栄養管理研修	姫路市南保健センター	山田
平成30年11月14日	防災について	姫路市老人福祉連盟栄養士部会	姫路市労働市民会館	山田

(4) 主な施設整備・修繕・備品購入等

日程	内容	金額
平成30年4月2日	食器乾燥機修理 配膳車修理	¥70,740
平成30年4月10日	ドアタイプ食器洗浄機	¥702,000
平成30年4月16日	スチコンカートリッジ交換	¥32,076
平成30年5月9日	食器	¥236,898
平成30年10月1日	食器かご	¥89,100
平成30年11月7日	厨房 漏水調査	¥8,640
平成30年11月12日	厨房 台付混合水栓	¥39,636
平成30年12月20日	厨房 網製ハンガー扉補修工事	¥29,916
平成31年3月4日	食器	¥247,903

特別養護老人ホーム清住園

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	特別養護老人ホーム 清住園
所在地	姫路市飾東町清住555
入所定員	50名

(2) 総括

平成30年度は、介護職員の定着に向けて業務改善に取り組み、職員の働きやすい環境を整えるように努めた。また、利用者の生活の質の向上を目指し、言葉使いや介護方法について見直しを行った。

経営安定化の為に、他職種協働で利用者の健康管理を行い、入院者を減らすことができるように努めた。また、利用者の入退所による空白期間を少なくするように努めたことにより、稼働率は96.2%となり、昨年度と比較すると+1.2%となった。

職員の資質向上の為に、施設内研修の実施や施設外研修への参加を積極的に行った。また、新人職員の育成に力を入れ育成マニュアルを作成、実施し、介護職員の底上げに努めた。

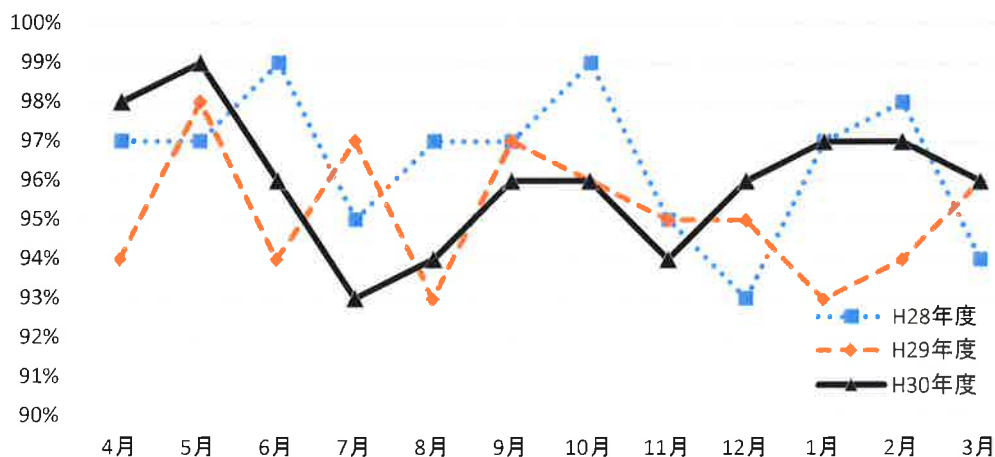
地域福祉活動に関しては、実習生の受入体制は整えていたが、実習生がいらないということで受入ができなかった。地域行事へ参加に関しては盆踊りなどを通して交流の機会をもてるように取り組んだ。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延べ人数	1,468	1,546	1,448	1,453	1,462	1,432
稼働率	98%	99%	96%	93%	94%	96%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成30年度計
利用延べ人数	1,501	1,416	1,493	1,508	1,369	1,464	利用延べ人数 17,560
稼働率	96%	94%	96%	97%	97%	96%	年間稼働率 96%

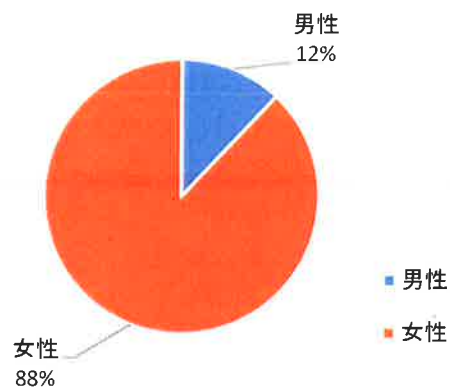
稼働率推移グラフ(28～30年度)



平成30年度の平均稼働率は96%であり、前年度の95%に対して+1%であった。今年度は6月以降、毎月1名程度の入院者がおり平均稼働率が96%に留まった。

(4) 利用実績状況

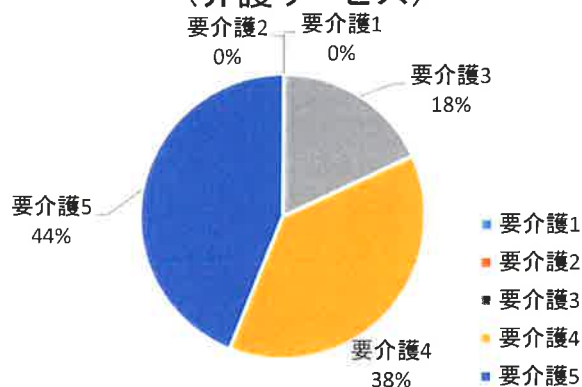
H30年度入所者男女別割合



平成30年度末の入所者の男女別割合は、男性が12%、女性が88%であった。また、前年度の割合は、男性が12%、女性が88%であった。

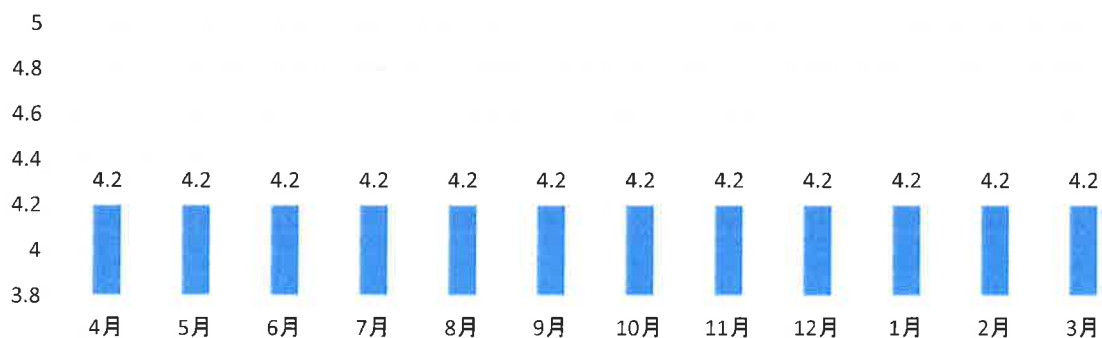
H30年度入所者要介護度別割合

(介護サービス)



平成30年度の入所者要介護度別割合は、要介護5が44%と最も多く、続いて要介護4が38%となっている。

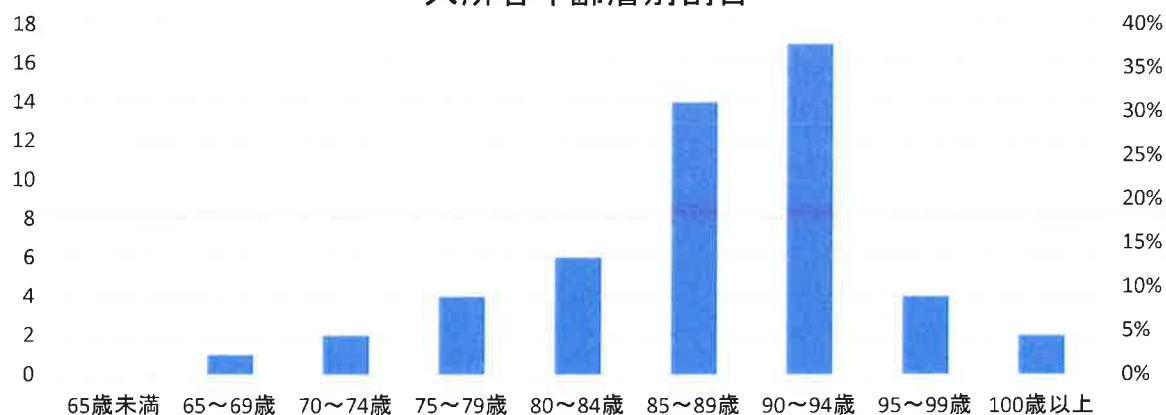
入所者平均要介護度(介護サービス)



各月末時点での入所者平均要介護度は4.2となっており、年間の平均要介護度は4.2であった。

(5) 年齢状況

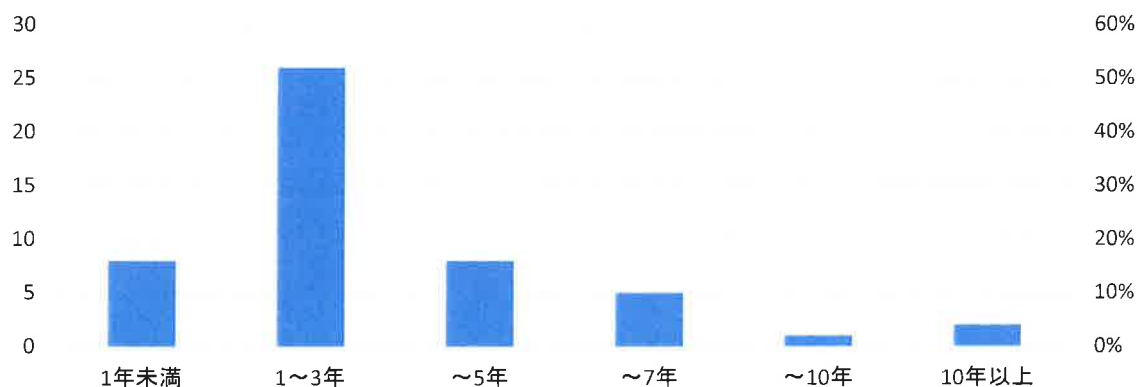
入所者年齢層別割合



最高齢者-女性104歳	
最若齢者-男性69歳	
平均年齢(女性)	88.9歳
平均年齢(男性)	83.6歳
平均年齢(全体)	88.2歳

平成30年度末時点の入所者の年齢状況は、90～94歳が34%と最も多くなっている。また、最高齢者は104歳、最若齢者は69歳、平均年齢(全体)は88.2歳であった。100歳以上の方は2名である。

在籍年数割合



平成30年度末時点の入所者の在籍年数状況は、入所期間1年～3年が26名と全体の52%を占めており、平均入所期間は3年6ヶ月となっている。

(6) 入退所状況

	入所者	退所者	月末人数
4月	0	0	50
5月	1	1	50
6月	0	0	50
7月	0	0	50
8月	1	1	50
9月	3	3	50
10月	0	0	50
11月	1	1	50
12月	0	0	50
1月	0	0	50
2月	1	1	50
3月	1	1	50
計	8	8	

平成30年度の入退所状況は、入所者数8名、退所者数8名であった。また、前年度は入所者12名、退所者12名であった。入所者8名は、平均要介護度3.6であった。退所者8名の内、5名がお亡くなりになられ、1名が長期入院の為に退所、2名がユニット型特養へ入所の為に退所された。

(7) 実習受入・研修実施状況

・実習受入状況 ※受け入れ体制は整えているが実習生がおらず受入なし

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
平成30年4月24日	介護における人材育成の考え方	公益財団法人 介護労働安定センター	姫路・西はりま地場産業センター	山田 岡山
平成30年5月16日	平成30年度姫路市老人福祉施設連盟 新任職員研修会 「福祉サービスの心構え・スマイルエクササイズ」	姫路市老人福祉施設連盟	姫路市商工会議所	室井 末松 小澤 上田
平成30年7月6日	腰痛予防推進研修 ～介護職員に向けたノーリフティングケア～	(社福)兵庫県社会福祉事業団	総合リハビリテーションセンター	鮎本
平成30年7月19日	認定調査員研修	姫路市	姫路市市民会館	山本晋
平成30年8月3日	腰痛予防推進研修 ～介護職員に向けたノーリフティングケア～	(社福)兵庫県社会福祉事業団	総合リハビリテーションセンター	鮎本
平成30年8月4日	利用者と介護者の体を守る介護技術研修「基本動作介助・姿勢保持」	(社福)兵庫県社会福祉事業団	総合リハビリテーションセンター	大西 室井
平成30年8月31日	利用者と介護者の体を守る介護技術研修「移乗介助」	(社福)兵庫県社会福祉事業団	総合リハビリテーションセンター	大西 室井
平成30年9月6日	認知症の方とのコミュニケーション手法 ～「尊厳」と「共感」をもつて関わるバリデーションを用いた実践～	(社福)兵庫県社会福祉事業団	総合リハビリテーションセンター	南
平成30年11月27日	平成30年度虐待対応研修特別プログラム 「福祉サービス事業所の虐待内容と改善指導への対応力について」	兵庫県弁護士会	姫路駅前じばさんビル	福永

(8) 行事実施内容

開催日	行事内容
平成30年4月4日	花見
平成30年5月23日	父母の会
平成30年7月14日	外出
平成30年8月14日	清住盆踊り参加
平成30年8月29日	夏祭り
平成30年9月19日	敬老会
平成30年11月2日	外出(セントラルパーク)
平成30年12月12日	ケーキバイキング
平成30年12月21日	忘年会(鍋)
平成30年12月22日	クリスマス会
平成31年1月1日	絵馬
平成31年1月2日	書初め、風船羽子板
平成31年1月3日	福笑い、二人羽折
平成31年3月13日	ケーキバイキング

書道クラブ(毎月)

おやつレクリエーション(毎月)

誕生日会(毎月)

(9) 主な施設整備・修繕・備品購入等

日程	内容	金額
平成30年4月3日	スリーモーターベッド(20台)	¥3,325,320
平成30年10月30日	コールマット・コードレス	¥300,000

地域密着型 特別養護老人ホーム清住園

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	特別養護老人ホーム 清住園
所在地	姫路市飾東町清住555
入所定員	20名

(2) 総括

平成30年度は、安定した介護報酬の確保に向け、他職種協働で入居者の状態変化の早期発見に努めたことにより入院者を減らすことができ、稼働率98.6%を達成することができた。

より良い生活を送って頂くため、入居者との日々の関わりを大切にし家族とのコミュニケーション・情報交換を密にすることで、入居者、家族が共に過ごすことができる時間を増やすことができた。また、家族を含めた行事の開催により余暇活動の充実を図り、楽しみのある生活を実現するできた。

課題であった職員間の情報共有についてはカンファレンスの実施や申し送りの徹底により徐々に改善しつつある。

また、外部研修へ積極的に参加し、内部研修へと繋げる事で介護職員の技術・知識向上を図ることができた。

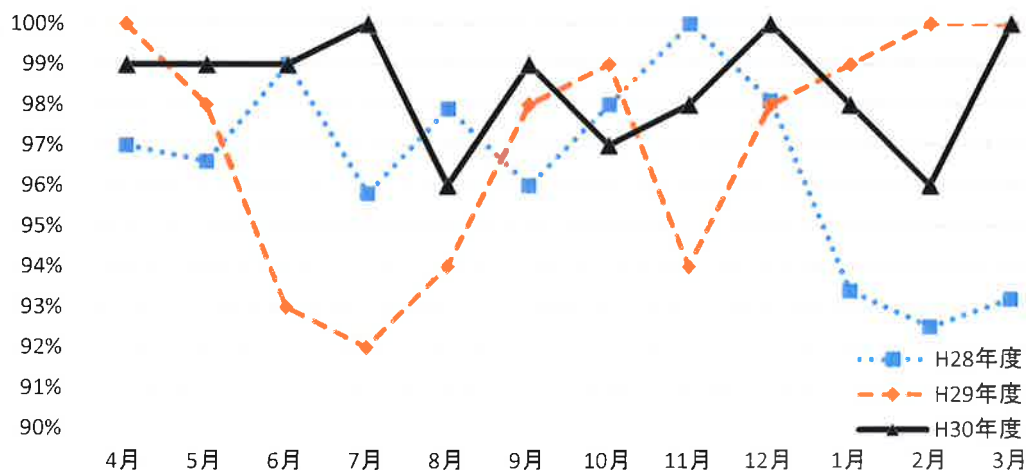
地域福祉活動においては、地域行事へ入居者が参加することができ、地域の方々との交流が持てた。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延べ人数	590	619	597	620	598	594
稼働率	99%	99%	99%	100%	96%	99%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成30年度計
利用延べ人数	607	591	620	609	540	620	利用延べ人数 7,205
稼働率	97%	98%	100%	98%	96%	100%	年間稼働率 98%

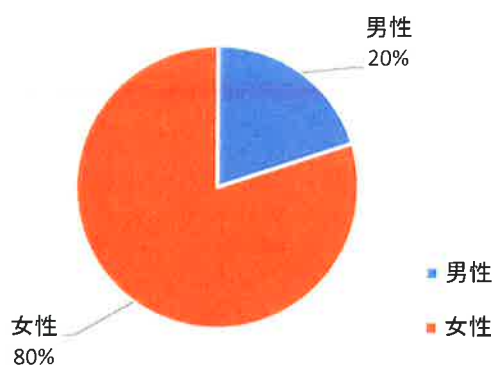
稼働率推移グラフ(28～30年度)



平成30年度の平均稼働率は98.6%であり、前年度の96.9%に対して+1.7%であった。年間を通じて長期入院者が少なく稼働率は安定していた。

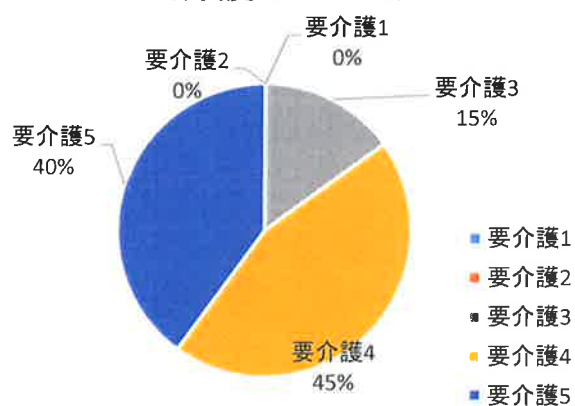
(4) 利用実績状況

H30年度入所者男女別割合



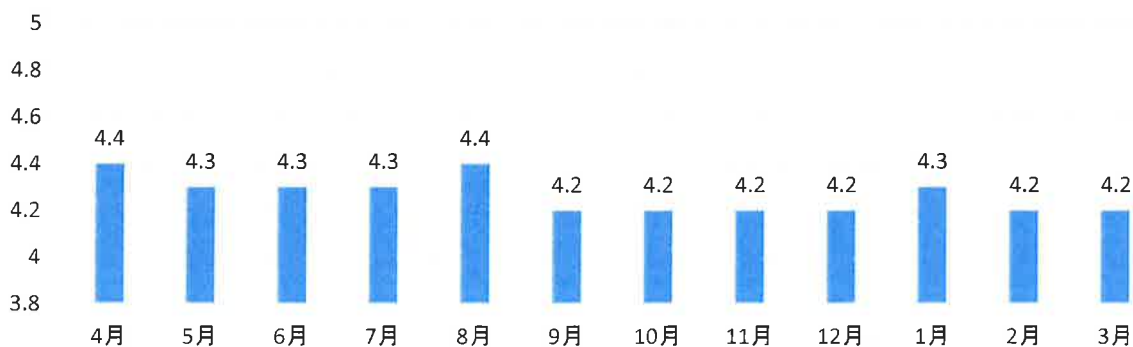
平成30年度の入所者の男女別割合は、女性が80%、男性が20%であった。また、前年度の割合も同じく、女性が80%、男性が20%であった。

H30年度入所者要介護度別割合 (介護サービス)



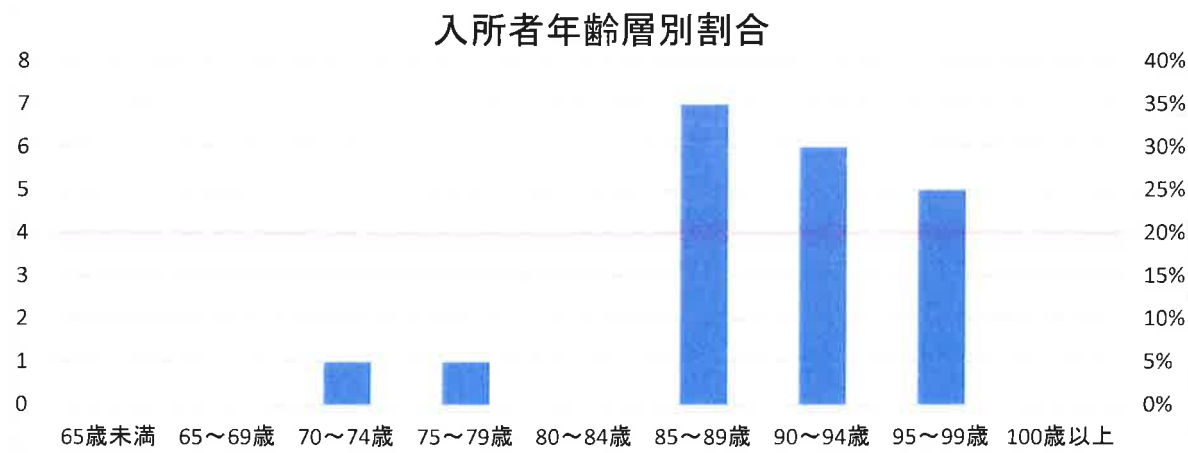
平成30年度の入所者要介護度別割合は、要介護4が45%と最も多く、続いて要介護5が40%となっている。前年度は要介護5が50%、介護4が40%であった。

入所者平均要介護度(介護サービス)



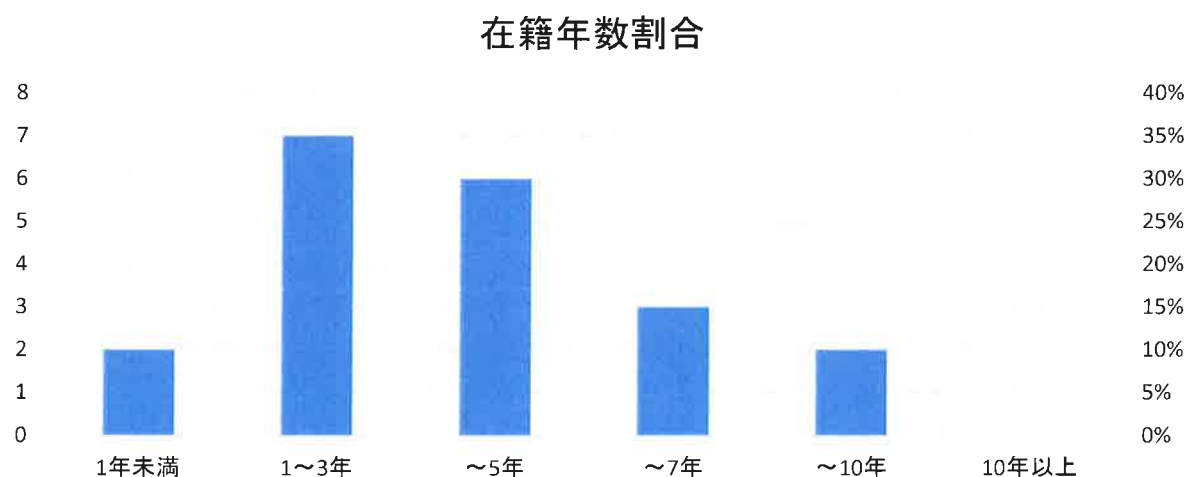
各月末時点での入所者平均要介護度は、4.2～4.4で年間推移し、年間の平均要介護度は4.3であった。

(5) 年齢状況



最高齢者-女性	97歳
最若齢者-男性	72歳
平均年齢(女性)	91.1歳
平均年齢(男性)	83.7歳
平均年齢(全体)	89.6歳

平成30年度末時点の入所者の年齢状況は、85～89歳が35%と最も多くなっている。また、最高齢者97歳、最若齢者72歳、平均年齢(全体)は91.1歳であった。



平成30年度末時点の入所者の在籍年数状況は、入所期間1年から5年未満が13名と全体の半数以上を占めおり、新規入所者は2名と少なかった。

(6) 入退所状況

	入所者	退所者	月末人数
4月	1		20
5月			20
6月			20
7月			20
8月			20
9月	1	1	20
10月			20
11月			20
12月			20
1月			20
2月	1	1	20
3月			20
計	3	2	

平成30年度の入退所状況は、入所者数3名、退所者数2名であった。また、前年度は入所者5名、退所者6名であった。入所者3名は、平均要介護度4.3であった。退所者2名の内、1名がお亡くなりになられ、1名が長期入院の為、退所された。

(7)実習受入・研修実施状況

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
平成30年7月6日	腰痛予防推進研修 ～介護職員に向けたノー リフティングケア～	(社福)兵庫県社会 福祉事業団	総合リハビリ テーションセンター	位田
平成30年7月18日	観察の視点を活かした 介護記録の書き方	公益財団法人 介護労働安定センター	三宮コンベンションセンター	下野
平成30年8月3日	腰痛予防推進研修 ～介護職員に向けた ノーリフティングケア～	(社福)兵庫県社会 福祉事業団	総合リハビリ テーションセンター	位田
平成30年8月4日	利用者と介護者の体を守 る介護技術研修「基本動 作介助・姿勢保持」	(社福)兵庫県社会 福祉事業団	総合リハビリ テーションセンター	進藤
平成30年8月30日	利用者と介護者の体を守 る介護技術研修「移乗介 助」	(社福)兵庫県社会 福祉事業団	総合リハビリ テーションセンター	進藤
平成30年11月19日-21日	ユニットケア リーダー研修	日本ユニットケア推 進センター	TKPガーデンシティ PREMIUM心斎橋	川本
平成30年12月11日-14日	ユニットケア リーダー研修 実地研修	日本ユニットケア推 進センター	特別養護 老人ホーム神の園	川本

(8)行事実施内容

開催日	行事内容
平成30年4月3日	花見ドライブ
平成30年4月27日	外食
平成30年5月15日	加西フラワーセンター外出
平成30年5月23日	父母の会
平成30年5月29日	喫茶ツアー
平成30年7月4日	七夕飾りづくり
平成30年7月25日	ハーバリウム教室
平成30年8月30日	夏祭り
平成30年9月19日	敬老会
平成30年10月25日	コスモス鑑賞ドライブ
平成30年10月31日	フルート演奏会
平成30年11月19日	外食
平成30年11月30日	紅葉ドライブ
平成30年12月12日	ケーキバイキング
平成30年12月25日	クリスマス会
平成30年12月27日	忘年会(鍋)
平成31年1月1日	おせち
平成31年1月2日	絵馬づくり
平成31年1月3日	二人羽折
平成31年2月3日	節分豆まき
平成31年3月3日	ケーキバイキング

※備考 誕生日会(入居者の誕生日に合わせて実施)
おやつレクリエーション(毎月)
食事レクリエーション(毎月)

(9)主な施設整備・修繕・備品購入等
なし

清住園ショートステイサービス

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	清住園ショートステイサービス
所在地	姫路市飾東町清住555
利用定員	20名(空床利用あり)

(2) 総括

平成30年度の総括として、稼働率は目標稼働率を達成することができた。上半期は前年度後半に特養の退所者が続き、ロングショートから特養への入所が多かったため新規利用者の獲得が十分に出来ず稼働率は80%と低迷していた。他事業所への営業・重度の利用者受け入れを行い、徐々に稼働率は上昇することができた。1月は感染症(インフルエンザ)のため、約12日間のショート受け入れ制限を行った為、稼働率は下がっている。年間で稼働率90%を達成することができたが、安定して稼働率を確保するには営業活動を定期的に行う必要がある。

ショートステイ担当職員の育成については、通常の介護業務の合間で徐々に指導をしている段階である。

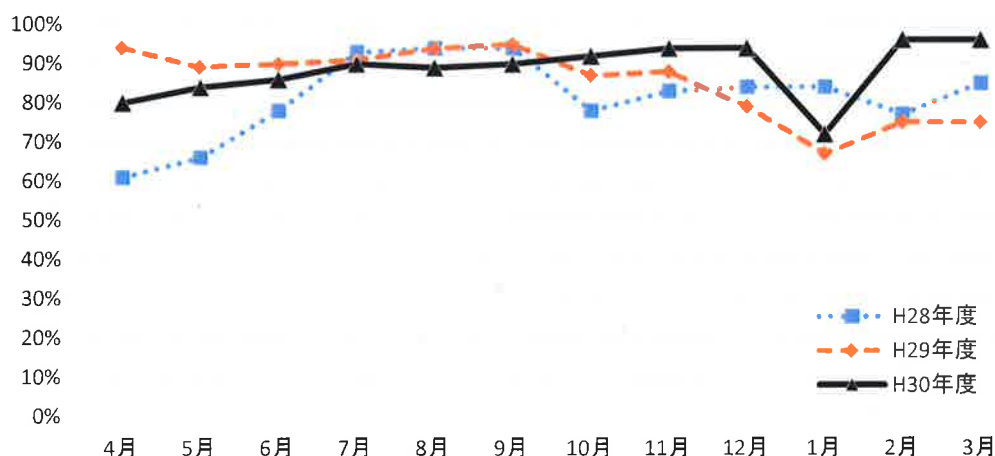
地域福祉活動については特養に準じる。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延べ人数	466	494	545	538	551	537
稼働率	80%	84%	86%	90%	89%	90%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成30年度計
利用延べ人数	561	543	569	448	517	591	利用延べ人数 6,360
稼働率	92%	94%	94%	72%	96%	96%	年間稼働率 90%

稼働率推移グラフ(28~30年度)

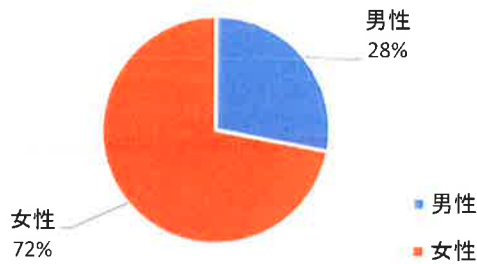


平成30年度の平均稼働率は90%であり、前年度の85.3%に対して+4.7%であった。

1月はインフルエンザの為、受け入れを制限したので72%となった。1月を除いては4月から右肩上がり稼働率は伸びていく事ができた。特養の入院空床をうまく埋めることが出来れば、もう少し稼働率は伸ばすことは可能である。

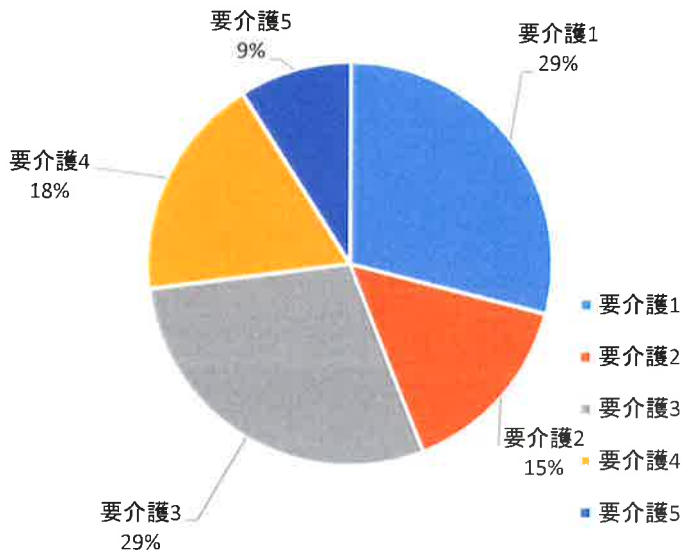
(4) 利用実績状況

H30年度利用者男女別割合



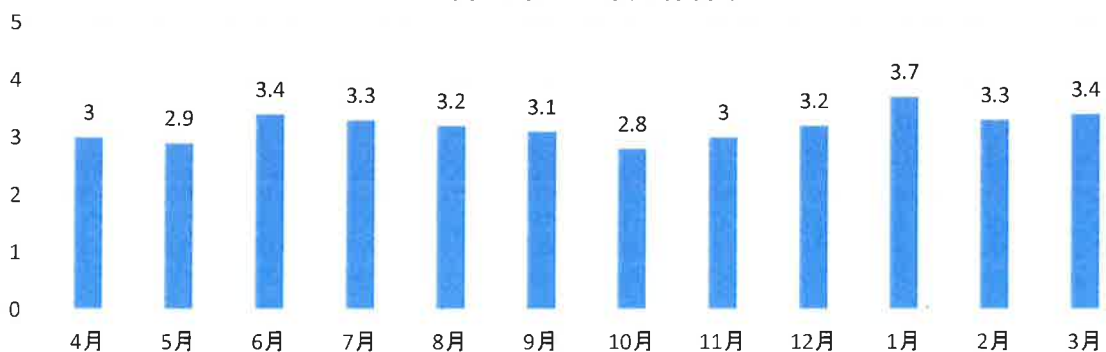
平成30年度の利用者の男女別割合は、女性が72%、男性が28%であった。また、前年度の割合は、女性が76%、男性が24%であった。ここ数年は男性利用者の割合が徐々に増加傾向にある。

H30年度利用者要介護度別割合



平成30年度の利用者要介護度別割合は、介護予防の要支援1・要支援2の利用者様は共に2名ずつのみであった。基本的に要支援の方のショートステイ利用は少ない。要介護度別割合は、要介護1と要介護3の方が多い。介護度の低い方は利用日数は少なく、要介護3以上の方は利用日数は多かった。全体的には介護度の重度の方の利用が増えている。

利用者平均介護度

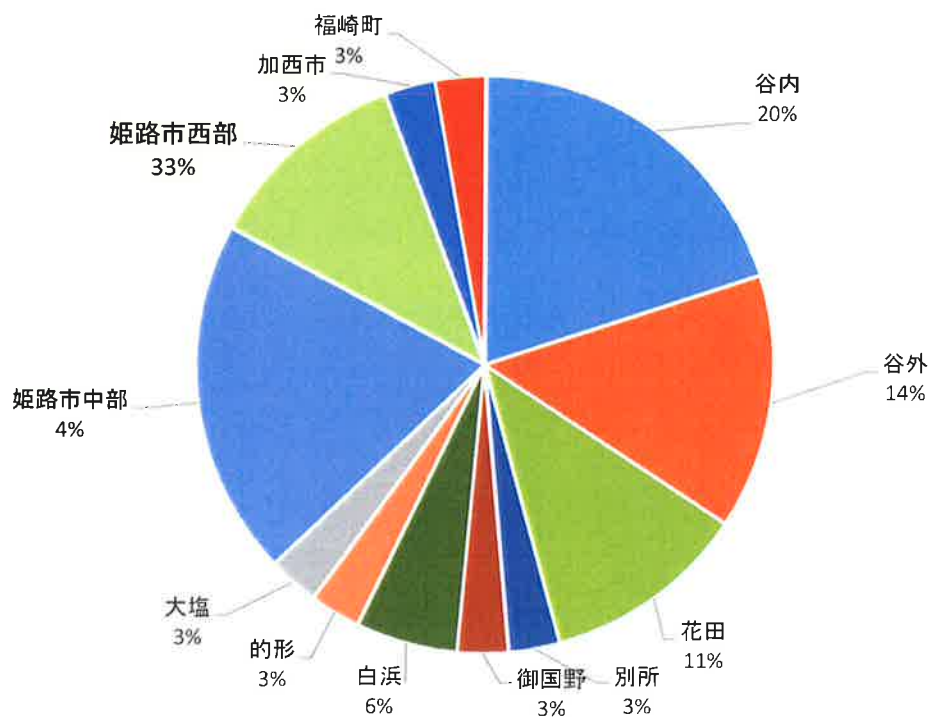


3月末時点での利用者平均介護度は、3.4で年間推移し、年間の平均介護度は3.2であった。前年度の平均介護度は2.7であり、+0.5重度になっている。特養入所の条件が要介護3以上になってからは重度の利用者の長期利用が増加している。

(5) 地区別利用状況

姫路市						他市	
東部					東部以外		
谷内	谷外	豊富	山田	船津	姫路市北部	加西市	加古川市
7	5	0	0	0	0	1	0
花田	別所	御国野	四郷	系引	姫路市中部	福崎町	
4	1	1	0	0	7	1	
妻鹿	白浜	八木	的形	大塩	姫路市西部	高砂市	
0	2	0	1	1	4	0	

地区別利用割合



平成31年3月末現在の利用者数を小学校区別にみると、姫路市中部・西部地区が多かった。これは、播但有料道路や姫路バイパスを使って遠方の利用者様も送迎しているためである。近隣の方はデイサービスと併用されている利用者様が多い。

(6) 実習受入・研修実施状況

・実習受入状況
従来型に準ずる

・施設外研修
従来型に準ずる

(7) 行事実施内容
従来型に準ずる

(8) 主な施設整備・修繕・備品購入等
従来型に準ずる

清住園デイサービスセンター

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	清住園デイサービスセンター
所在地	姫路市飾東町清住555
利用定員	40名
運営日数	255日
運営規模	通常規模型通所介護
サービス提供地域	姫路市、加西市、加古川市、高砂市 加東市、神崎郡福崎町
サービス提供時間	9時30分～15時

(2) 総括

地域包括支援センターとの連携を図り、要支援の利用者の受け入れの推進と、必要に応じた区分変更や追加利用の提案を行い、既存の利用者の利用回数を向上できた。同時に、利用回数の多い要介護の利用者を居宅介護支援事業所と連携を図り、積極的に第二デイサービスセンターやエルグランへ移行することができた。

時間短縮のサービス、個別送迎、見学者への送迎サービス等こまめに対応し、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターへ営業活動として訪問し、法人内外の介護支援専門員との連携もスムーズになり強化することができた。

各部署との協力体制も整い、栄養部とは食事レク・おやつレクを通して食のイベントを園芸療法における農作物の収穫等と組み合わせること四季折々のサービスを提供することができた。また、療法部とは音楽療法・物づくり・理学療法などを通して心身状況の改善や生活機能の維持向上を目的として協力し、利用者が現存能力を発揮できるような環境づくりにも尽力することができた。各種療法の利用枠の増加や受け入れ調整方法の見直しなど、利用者の要望に迅速に対応できる体制を構築した。

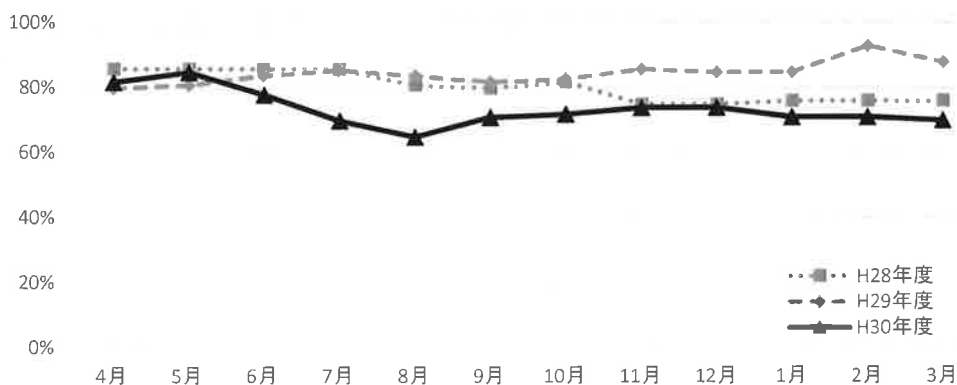
地域福祉活動では、知的障害施設のパン販売や、業者による衣料品販売、日用品販売なども地域住民に公開し地域住民も利用できるように配慮した。また、イベントで出かける買い物ツアーや外食ツアーなどは地域の食堂や店舗を利用するなどし、地域の社会資源を積極的に活用した。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延べ人数	605	682	654	618	597	541
稼働率	82%	85%	78%	70%	65%	71%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成30年度計
利用延べ人数	664	650	594	565	564	591	利用延べ人数 7,325
稼働率	72%	74%	74%	71%	71%	70%	年間稼働率 74%

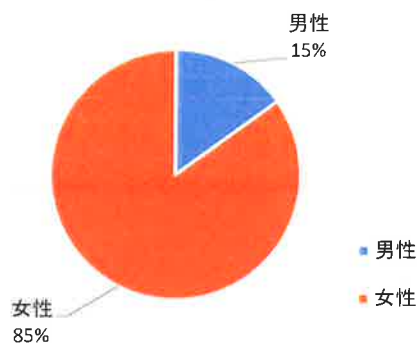
稼働率推移グラフ(28～30年度)



平成30年度の平均稼働率は74%であり、前年度の85%に対して-11%であった。6月より定員を40名に引き上げたこともあり稼働率が低下している。35名定員で算出した稼働率は82%であり、昨年度比-3%であった。1年を通して第二デイへの移行を円滑に行うことができた。利用回数の多い要介護の利用者を複数名第二デイへ移行することができた。各種の外出行事を軸に追加利用など利用促進活動も行うことで稼働率の向上に努めた。年度後半からは入院や利用休止の方が多く見られる月があり、第二デイへの移行などを含め全体的な稼働率は低下してはいるが、新規の紹介と受入は一定数以上維持できていた。

(4) 利用実績状況

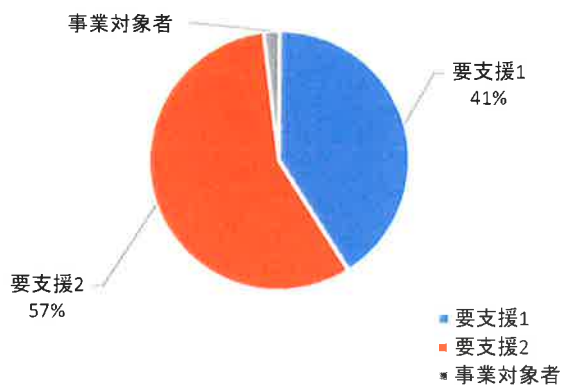
H30年度利用者男女別割合



実人数	男性	女性
H30年度	163	943

平成30年度の利用者男女別割合は、女性が85%、男性が15%であった。また、前年度の割合は女性が84%、男性が16%であった。

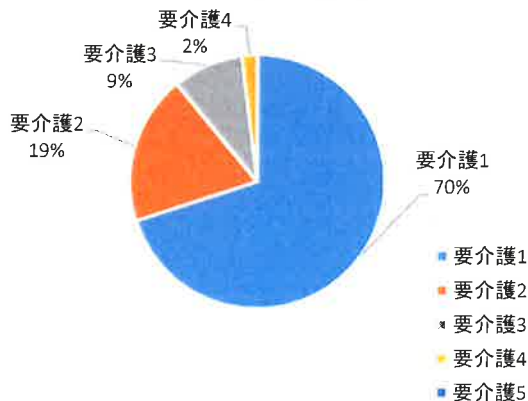
H30年度利用者要介護度別割合
(総合事業サービス)



実人数	要支援1	要支援2	事業対象者
H30年度	250	353	12

平成30年度の利用者要介護度別割合は、要支援2が57%と最も多く、次いで要支援1が41%、事業対象者が2%となっている。

H30年度利用者要介護度別割合
(介護サービス)



実人数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
H30年度	369	101	50	10	0

平成30年度の利用者要介護度別割合は、要介護1が70%と最も多く、次いで要介護2が19%、要介護3が9%、要介護4が2%となっている。要介護5の利用者は実績なしとなっている。

利用者平均介護度

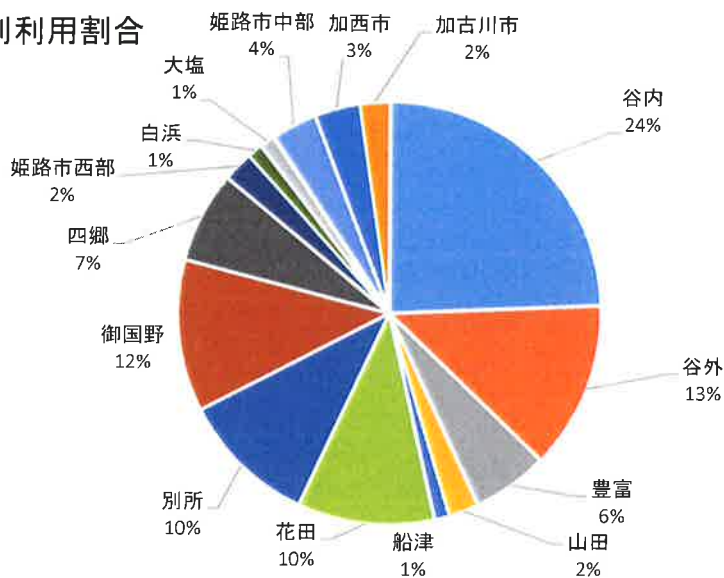


要支援利用者と要介護利用者は、615名対530名となり、要支援者が少し多かったがほぼ半々であった。各月末時点での利用者平均介護度は、要支援2～要介護1で年間推移し、年間の平均介護度は要支援2と要介護1の中間程度であった。

(5) 地区別利用状況

姫路市						他市	
東部					東部以外		
谷内	谷外	豊富	山田	船津	香寺町	加西市	加古川市
24	11	5	2	1	1	3	2
花田	別所	御国野	四郷	糸引	姫路市中部	福崎町	
9	9	10	7	1	4	0	
妻鹿	白浜	八木	的形	大塩	姫路市西部	高砂市	
0	0	0	0	1	2	0	

地区別利用割合



平成30年3月末現在の利用者数を小学校区別にみると谷内地区が24%と多く、次いで谷外地区が13%、御国野地区が12%、花田地区が10%となっている。御国野や姫路中部、姫路西部など幅広い地域からの利用者が増加しつつある。今後は、清住園の地の利を生かして加西市・加古川市・福崎町など送迎可能な姫路市以外の利用者獲得に努力したい。

(6) 実習受入・研修実施状況

・実習受入状況

日程	研修内容	団体名	実習者数
平成30年5月7日～11日	教職員課程介護体験	関西学院大学	1名
平成30年6月18日～22日	歯科衛生士実習	兵庫県立総合衛生学院	4名
平成30年8月20日～24日	教職員課程介護体験	甲南女子大学・立命館大学	2名
平成30年8月20～9月20日	社会福祉士実習	神戸医療福祉大学	1名
平成30年10月23～29日	社会福祉士実習	姫路歯科衛生専門学校	6名

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
平成30年12月11日	福祉施設の為のリスクマネジメントセミナー	SONPOリスクマネジメント株式会社	損保ジャパン日本興亜損保神戸ビル8F会議室	辻

(7) 行事実施内容

開催日	行事内容
平成30年4月5・6日	花見会
平成30年4月9・10日	花見喫茶
平成30年4月19日	柔力球VO
平成30年5月17日	うどんの実演
平成30年5月10日	服部VO
平成30年5月30日	スマイルどれみVO
平成30年6月7日	桜会VO
平成30年6月15日	岡マジックショー
平成30年7月12日	谷内小学校交流会
平成30年7月25日	輝会VO
平成30年7月27日	そうめん流し
平成30年8月6日	出張デパート開始
平成30年8月13日	ふくだむらさき音楽事務所VO
平成30年8月21日	夏祭り
平成30年9月14日	移動スーパー開始
平成30年9月17日	さくら亭VO
平成30年9月18日	敬老会
平成30年10月10日	安井太鼓VO
平成30年10月11日	セントラルパーク喫茶
平成30年11月7日	干し柿作り
平成30年11月14日	シゲノブ販売
平成30年12月19日	柚子風呂
平成30年12月21日	紅白歌合戦
平成30年12月24日	クリスマス会
平成30年12月26日	忘年会
平成30年12月28日	年忘れビンゴ大会
平成31年1月4・7・10日	初詣
平成31年1月14日	梅ちゃんVO
平成31年1月21日	おでん作り
平成31年1月28日	絵手紙教室
平成31年2月1日	節分レク・、巻き寿司
2018/2/11	さくら亭VO
平成31年3月22日	ハーバリウム教室
平成31年3月25日	山波会VO
不定期	焼きそば・お好み焼き実演・マジックショー・出張デパート
毎月	おやつレクリエーション
偶数月	散髪
毎月	移動スーパー・パン販売・カラオケ
各種療法	音楽療法・物作り教室
外出ツアー	外食・喫茶・買い物ツアー

(8) 主な施設整備・修繕・備品購入等

日程	内容	金額
平成30年8月6日	防災カーテン	¥25,920
平成30年10月11日	廊下照明増設	¥142,000
平成30年12月7日	DWTテーブル	¥99,600
平成30年12月7日	ダイニングこたつ檜150サイズ6点セット	¥140,600

清住園第二デイサービスセンター

(1)事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	清住園第二デイサービスセンター
所在地	姫路市飾東町清住555
利用定員	35名
運営日数	306日(7/7、9/4は台風により営業中止)
運営規模	通常規模型通所介護
サービス提供地域	姫路市、加西市、加古川市、高砂市 加東市、神崎郡福崎町
サービス提供時間	9時30分～17時

(2)総括

利用者の重度化、医療看護に対応する為に介護技術・方法を職員間で常に情報共有し個別に対応が行えた。また、在宅での家族介護における相談や介護方法の提案・助言等も積極的に押し進められた。時間短縮でのサービスや個別送迎、居宅内介護など毎月の営業活動を基に内外の居宅介護支援事業所の介護支援専門員との連携を強化することができた。集団レクリエーションに加え、利用者個々の認知症・要介護状態に応じた小グループ及び個別レクリエーションを実施し、音楽・園芸・理学療法など療法部との共同で心身状況の改善や生活機能の維持向上を目的とし、利用者が現存能力を発揮できるような環境づくりに尽力することができた。

地域福祉活動では、買い物難民者への支援や姫路セントラルパークへの外出など地域の社会資源の活用が行えた。

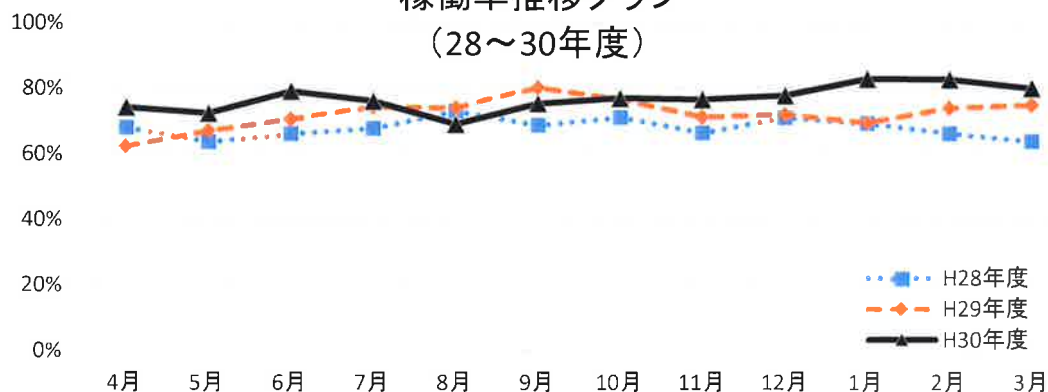
(3)稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用延べ人数	649	685	721	667	653	660	
稼働率	74%	73%	79%	76%	69%	75%	

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成30年度計
利用延べ人数	729	698	675	693	696	787	利用延べ人数 8,313
稼働率	77%	77%	78%	83%	83%	80%	年間稼働率 77%

稼働率推移グラフ

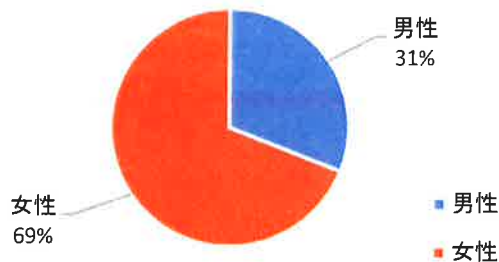
(28～30年度)



平成30年度の平均稼働率は77%であり、前年度の72.7%に対して+4.3%であった。毎月の営業活動により、加西市在住の利用者が地域の居宅より紹介が増えてきている状況である。第1デイよりの移行者も前年度に比べて増加し、現利用者の利用回数を増やしたいというリピート率も前年度に比べて増加している状況である。例年の冬場の利用者減は感染症予防に心がけたことで稼働率が80%前半と前年度に比べて高値で推移することができた。

(4)利用実績状況
利用者の男女別割合

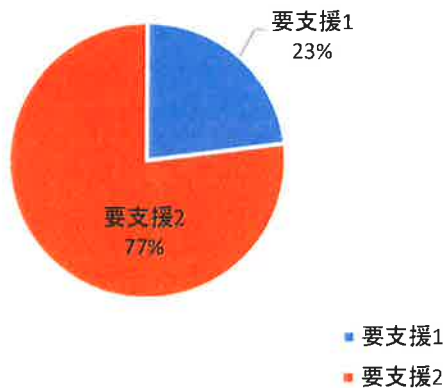
H30年度利用者男女別割合



実人数	男性	女性
H30年度	232	516

平成30年度の利用者男女別割合は、女性が69%、男性が31%であった。
また、前年度の割合は、女性が70%、男性30%であった。

H30年度利用者要介護度別割合
(総合事業サービス)

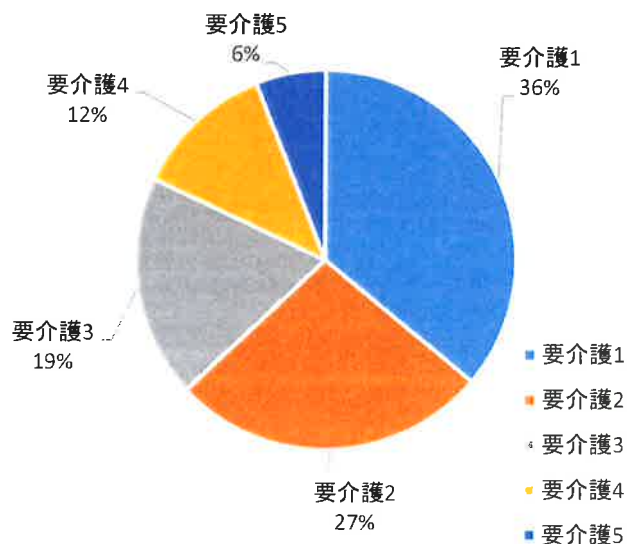


実人数	要支援1	要支援2
H30年度	11	37

平成30年度の利用者要支援別割合は、要支援1が23%、要支援2が77%で前年に比べて要支援者が増加している。年度末利用者は要支援1が3名、要支援2が4名となっている。

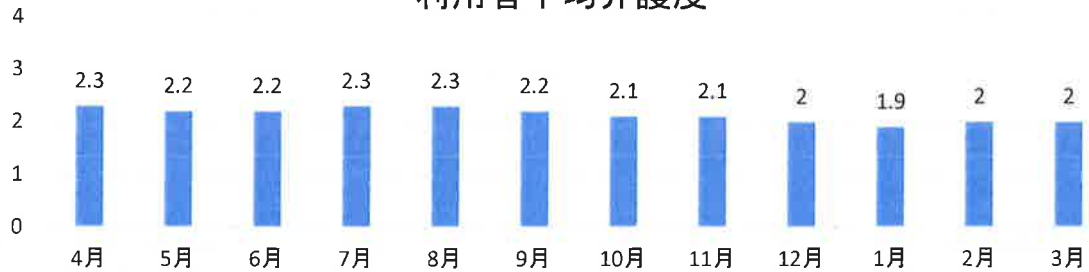
実人数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
H30年度	269	203	142	91	43

H30年度利用者要介護度別割合
(介護サービス)



平成30年度の利用者要介護度別割合は、要介護1が36%と最も多く、次いで要介護2が27%となっている。前年度と比べて、要介護1と要介護2の割合が半数以上の状況である。

利用者平均介護度



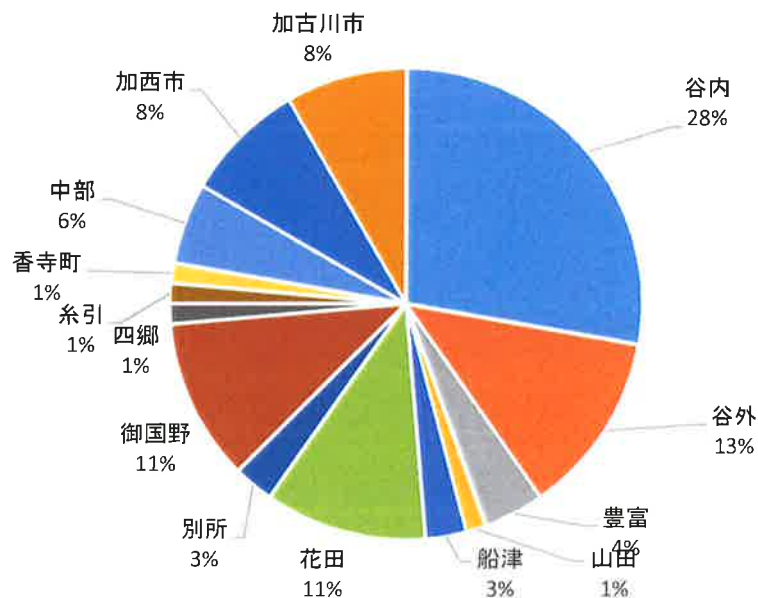
※事業対象者、要支援1・2は0.375として平均要介護度を算出

各月末時点での利用者平均介護度は、1.9～2.3で年間推移し、年間の平均介護度は2.13であった。

(5) 地区別利用状況

姫路市						他市	
東部					東部以外		
谷内	谷外	豊富	山田	船津	香寺町	加西市	加古川市
20	9	3	1	2	1	6	6
花田	別所	御国野	四郷	系引	姫路市中部	福崎町	
8	2	8	1	1	4	0	
妻鹿	白浜	八木	的形	大塩	姫路市西部	高砂市	
0	0	0	0	0	0	0	

地区別利用割合



平成31年3月末現在の利用者数を小学校区別にみると谷内地区が28%、次いで谷外地区が13%と多くなっている。加西市、加古川市が他市ではあるが地理的な条件より利用割合が増えている状況である。

(6) 実習受入・研修実施状況

・実習受入状況

日程	研修内容	団体名	実習者数
平成30年6月18日～22日	歯科衛生士実習	県立総合衛生学院	5名
平成29年6月21日～23日	介護福祉士実習	ハーベスト医療福祉専門学校	2名
平成30年8月20日～9月20日	社会福祉士実習	神戸医療福祉大学	3名
平成30年10月23日～29日	歯科衛生士実習	姫路歯科衛生専門学校	6名

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
平成30年7月19日20日	相談面接技術研修(初級)Aコース	兵庫県社会福祉協議会	兵庫県社会福祉研修所	中島
平成30年7月26日	介護事業所の安定した経営管理	(公財)介護労働安定センター兵庫支所	三宮コンベンションセンター	青木
平成30年12月3日	社会福祉研修 「これだけは押さえておきたい労務管理のポイント」	姫路市健康福祉局 保健福祉部	姫路市役所北別館	青木
平成30年10月25日	平成30年第2回 事業者支援セミナー	(公財)介護労働安定センター兵庫支所	三宮コンベンションセンター	青木
平成31年2月5日	平成30年度デイ部 会管理者研修会	兵庫県老人福祉 事業協会	兵庫福祉センター	青木

(7) 行事実施内容

開催日	行事内容
平成30年4月11日・12日	花見弁当
平成30年4月19日	柔力球VO
平成30年4月9・11日	花見喫茶
平成30年5月17日	うどんの実演
平成30年5月18日	姫路セントラルパーク外出
平成30年5月10日	服部VO
平成30年5月30日	スマイルどれみVO
平成30年6月7日	桜会VO
平成30年6月15日	岡マジックショー
平成30年7月12日	谷内小学校交流会
平成30年7月25日	輝会VO
平成30年8月1日	そうめん流し
平成30年8月11日	ぶどう買い物ツアー
平成30年8月13日	ふくだむらさき音楽事務所VO
平成30年8月22日	夏祭り
平成30年9月17日	さくら亭VO
平成30年9月18日	敬老会
平成30年9月4日	安井太鼓VO
平成30年10月19日	姫路セントラルパーク外出
平成30年12月19日	柚子風呂
平成30年12月25日	クリスマス会
平成31年1月5・12日	初詣
平成31年1月10日	十日ゑびす祭(志方八幡宮)
平成31年1月14日	梅ちゃんVO
平成31年2月1日	節分レク
平成31年2月11日	さくら亭VO
平成31年3月25日	山波会VO
不定期	焼きそば・お好み焼き実演
毎月	おやつレクリエーション
偶数月	散髪
毎月	マジックショー・書道・クラフト・ドライブ・園芸レク
各種療法	毎週月曜:音楽療法、毎週月・木曜:園芸療法
不定期	喫茶ツアー

(8) 主な施設整備・修繕・備品購入等

日程	内容	金額

エルグラン清住園デイサービスセンター

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	エルグラン清住園デイサービスセンター
所在地	姫路市飾磨区三宅1-185
利用定員	30名
運営日数	306日(※7/7・9/4は台風により中止)
運営規模	通常規模型通所介護
サービス提供地域	姫路市
サービス提供時間	9時30分～17時

(2) 総括

通所介護を利用することにより利用者同士の交流も見られ、社会的な孤立感の解消に繋がっている。また季節を感じられる外出や喫茶ツアーなどで、心身ともにリフレッシュを図り、安定した在宅生活を続けられる事で、家族の介護負担の軽減に繋がったと思われます。

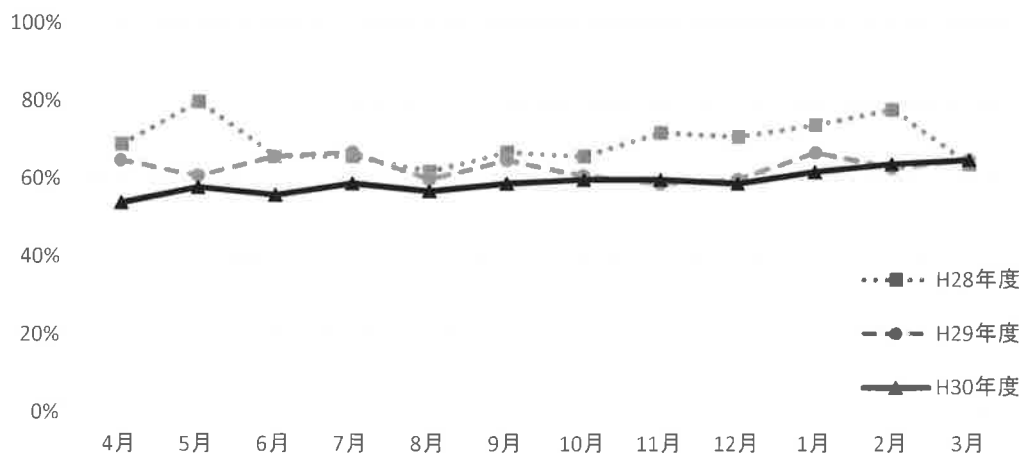
今年度より土曜日・祝日の営業を開始し当初、土曜日は少人数からのスタートとなりましたが、イベントや各事業所への営業により少しずつではあるが認知して頂けるようになり、年度末には土曜日の利用者数が20名まで達しました。実人数については45名から60名まで増えました。※入退院者あり。送迎時間や時間短縮サービス等の認知され希望者も増えています。利用者、利用者家族の要望に応えられるように柔軟なサービス提供が出来ている。

地域福祉活動では、毎月のマジックショーボランティアの受け入れを行った。概ね2カ月に一度の訪問理美容サービス、移動販売、地域VOの実施など社会資源の活用は行えた。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用延べ人数	405	470	439	443	469	430		
稼働率	54%	58%	56%	59%	57%	59%		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成30年度計	
利用延べ人数	493	469	446	449	467	508	利用延べ人数	5488
稼働率	60%	60%	59%	62%	64%	65%	年間稼働率	59%

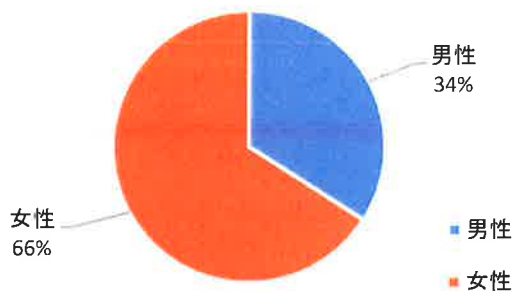
稼働率推移グラフ(28～30年度)



平成30年度の平均稼働率は59%であり、前年度の63%に対して-4%であった。今年度の4月より土曜日・祝日の営業を開始。当初、土曜日は少人数からの利用であった為、稼働率は下がっているが、売り上げは上がっている。H31.3月には土曜日の利用者数は20名程で稼働率も65%まで伸びている。

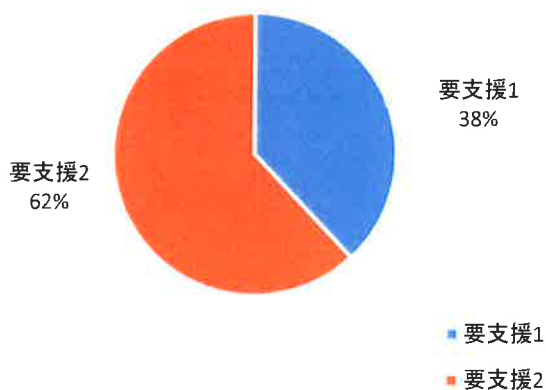
(4) 利用実績状況

H30年度利用者男女別割合



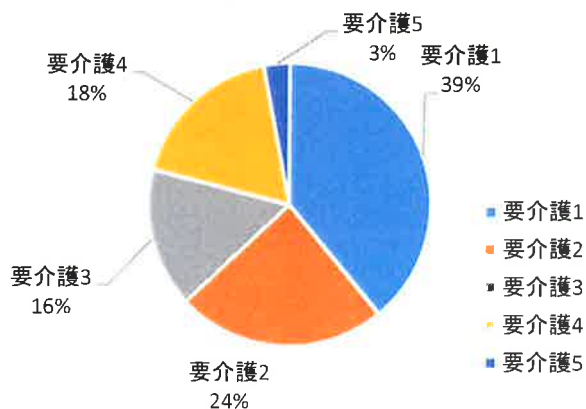
平成30年度の利用者男女別割合は、女性が66%、男性が34%であった。
また、前年度の割合は、女性が60%、男性40%であった。

H30年度利用者要介護度別割合 (総合事業サービス)



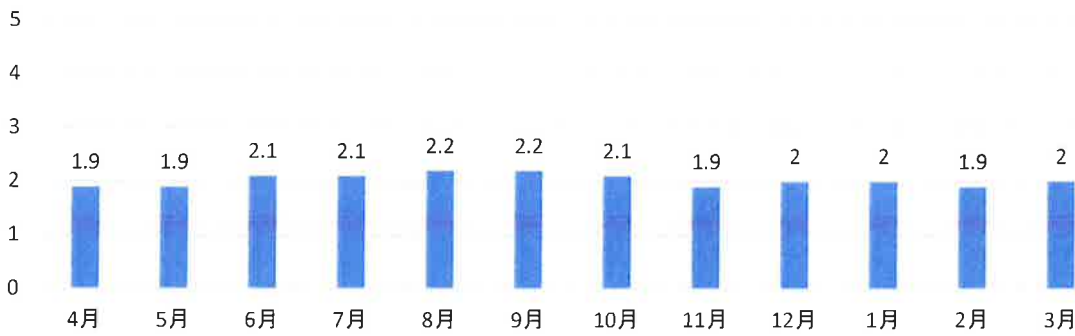
平成30年度の利用者要介護度別割合は、要支援①が3名、要支援②が5名。昨年度に比べてもほとんど介護への移行者はおらず、やや実人数は増えている。

H30年度利用者要介護度別割合 (介護サービス)



平成30年度の利用者要介護度別割合は、要介護①が約40%である。昨年度に比べると介護④以上の方が増えて介護を要する方が増えています。

利用者平均介護度

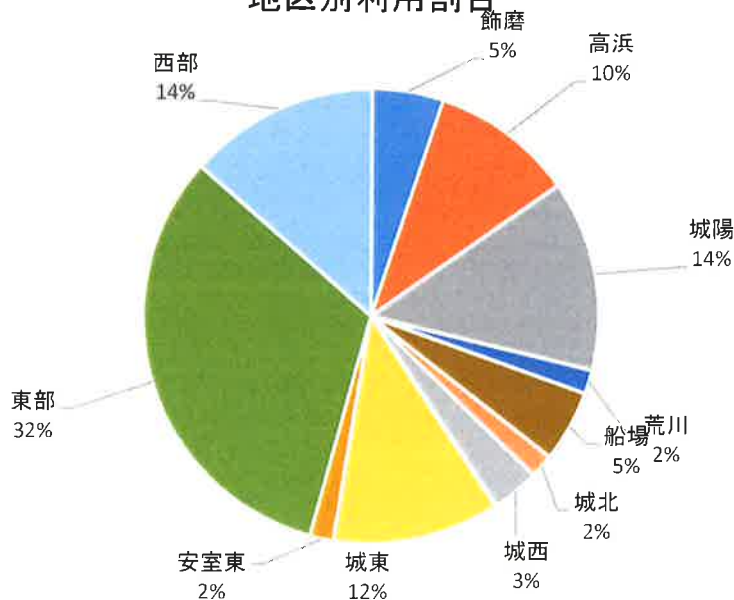


各月末時点での利用者平均介護度は、1.9～2.2で年間推移し、年間の平均介護度は2.03であった。全体的に介護度が上がり、介護の必要性が高まった。

(5)地区別利用状況

姫路市					
中部					中部以外
飾磨	高浜	城陽	手柄	荒川	北部
3	6	8	0	1	0
津田	英賀保	東	白鷺	船場	東部
0	0	0	0	3	19
高岡	高岡西	野里	城北	城西	西部
0	0	0	1	2	8
城東	水上	砥堀	増位	広峰	
7	0	0	0	0	
安室	安室東				
0	1				

地区別利用割合



平成31年3月末現在の利用者数を小学校区別にみると城陽・高浜地区と東部地区が多く集中している。北部は利用者おられず。

(6)実習受入・研修実施状況

・実習受入状況

日程	研修内容	団体名	実習者数
7月4日(水)・7月5日(木)・7月16日(月)	介護福祉実習	ハーベスト医療福祉専門学校	1名

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
平成30年7月19日・20日	相談面接技術研修Aコース	兵庫県社会福祉協議会	兵庫県社会福祉研修所	清水
平成30年10月18日	ストレスマネジメント研修	兵庫県社会福祉協議会	兵庫県社会福祉研修所	吉田
平成31年2月5日	デイ部会管理者研修	兵庫県老人福祉事業協会デイ部会	兵庫県福祉センター	吉田

(7)行事実施内容

開催日	行事内容
4月25日(水)	喫茶ツアー(ひかり館)
5月24日(木)	外食ツアー(鹿嶋殿)
6月16日(土)	薬常寺(船津)
7月18日(水)	そうめん流し
8月10日(金)	ぶどう買い物ツアー(小野市)
9月17日(月)	敬老会
10月25日(木)	外食ツアー(とれとれ市場)
11月21日(水)	サファリパーク(セントラルパーク)
12月25日(火)	クリスマス会
1月5日(土)	初詣(魚吹神社)
2月2日(土)	節分(豆まき)
3月2日(土)	ひな祭り
	※毎月の誕生日会実施
	※訪問美容おおむね2カ月に1回程度実施
	※機能訓練を兼ねた外出は毎週木曜実施

(8)主な施設整備・修繕・備品購入等

日程	内容	金額
平成30年4月16日	ハイエスバックモニター	52,000円
平成30年10月12日	トイレ手すり・洗い場マット・リハビリ器具	62,440円

清住園訪問看護ステーション

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	清住園訪問看護ステーション
所在地	本部 : 姫路市飾東町清住555 イーグレ前サテライト: 姫路市本町68
職員数	2.5名
運営日数	244日 (365日電話対応)
サービス提供地域	姫路市、加西市、加古川市、高砂市
サービス提供時間	8時30分～17時30分

(2) 総括

昨年10月に訪問看護開設以来半年間、広報活動を行いながら営業活動を行った。介護保険関係では、医師との連携に自信のない居宅介護支援事業所が多いことが分かり、そのような事業所に対してはクリニックと一緒に外向き利用者の状態報告を行うなど丁寧に対応することで両者の信頼関係を構築する活動を実施した。そのため、徐々に居宅介護支援事業所や地域包括支援センターからの依頼が増えてきた。また、医療保険関係では、患者は医療機関からの依頼となるため地域医療連携室に挨拶に伺い訪問診療や往診できる医師の存在等相互に必要な情報交換を積極に行ってきた。精神科医療機関にも同様のかかわりを行い、依頼のあったケースに真摯に向き合い丁寧に関わる努力を重ねてきた。そのため、最近では精神科病院や行政精神保健福祉士からの依頼も散見されるようになってきている。

現在は地道な活動が功を奏し始め、当初計画していた収入を大幅に超える結果を得ることができつつある。しかし、入退院や施設入所等に移行するケースも多いため、関係機関との繋がりを怠ることなく続け、選んで頂ける訪問看護ステーションのスタンスを貫いていきたい。

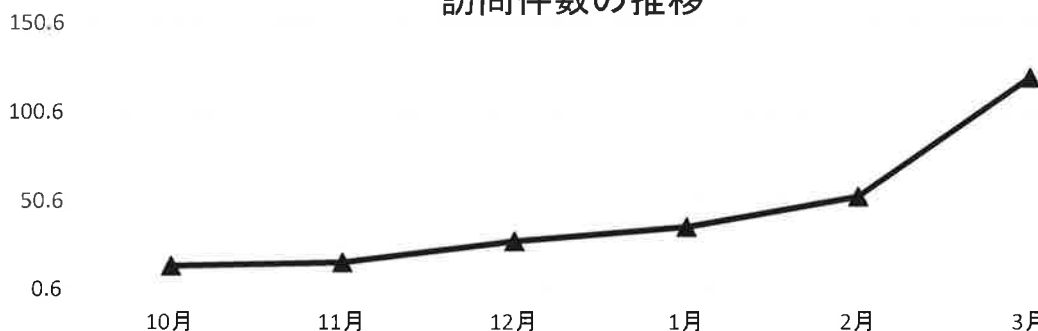
地域貢献のために始めた尾田医師(6月から開業予定)とのコラボレーションによる「むらの保健室」活動も徐々に根付き、公民館から続けて欲しいとの声が上がっている。住民の健康を維持しうる情報提供に特化しながら自身で選び行動する健康感の広がりを期待しているところである。

総括として、開設時の目的でもあった在宅看取りも行うことができスタッフの経験や知識も増え、より一層の精進が必要であることも再認識しているところである。私たちスタッフを信頼しプランを託して下さっている多くの関係者に感謝しつつ、今後も多職種連携を要に患者・利用者のニーズに応えていきたいと考えている。

(3) 訪問件数の推移

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	14	16	28	36	53	120	267

訪問件数の推移

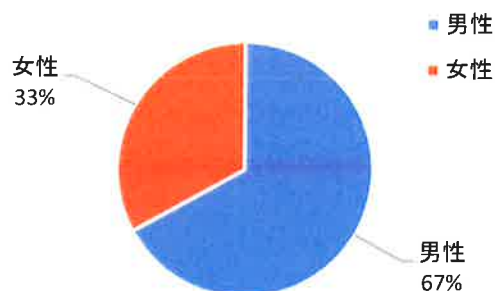


10月に開設後、医療機関および居宅・地域包括支援センターや行政機関への営業活動を始めた。その営業活動の中で病院等が多い街中に基盤を置く必要があることが分かり、1月より本町に「イーグレ前サテライト」を設置した。サテライト設置と周知活動が功を奏し始めたことで、3月より利用数が急激に増加してきた。

(4) 利用実績状況

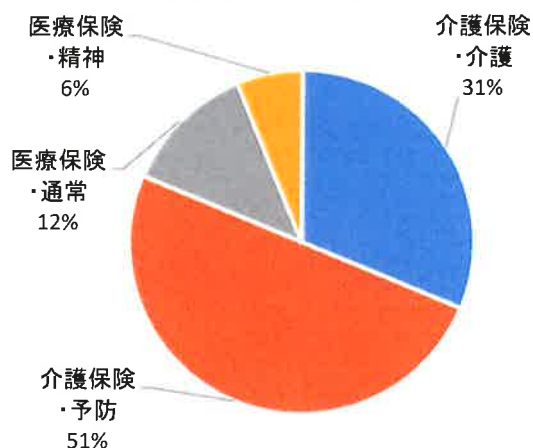
利用者男女別割合

実人数	男性	女性
H30年度	20	10



	介護保険		医療保険		
	介護	予防	通常	精神	自立支援
H30年度	10	16	4	2	0

利用者利用割合



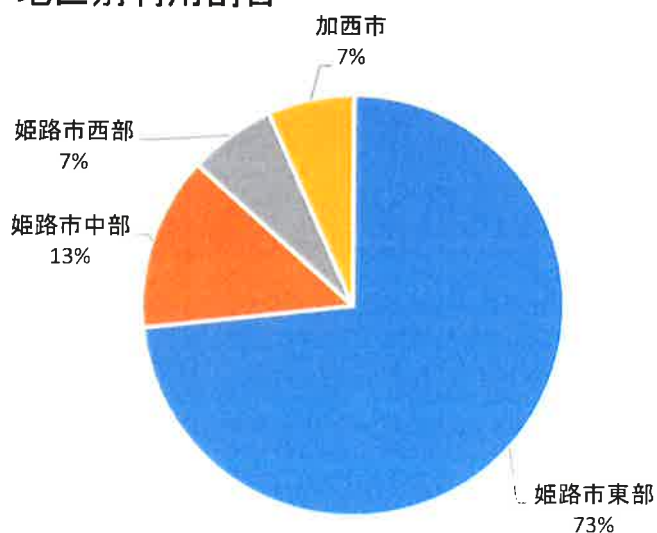
介護保険サービスが82%を占めているが、
今後は医療保険分野のサービス拡大を図
る事で安定的な事業所運営ができるよう
努力したい。

精神科分野においては公認心理士が事
業所内に名を連ねていることも評価されて
おり、医療機関・行政精神保健分野からも
大きな信頼を頂いている。

(5) 地区別利用状況

姫路市			姫路市以外	
東部	中部	西部	加西市	加古川市
22	4	2	2	0

地区別利用割合



利用者の地区別割合は、清住を本拠地
にしているため東部エリアの依頼が多い
が、中心部にサテライトを設けたことで中
心部エリアや西部エリアからの依頼も少
ずつ増えてきている。今後は人口の多い
中部・西部にも利用者を増やしていきたい
と考えている

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
平成30年9月18日	看・看連携交流会(第15回)「在宅環境を整えておうちに帰ろう!～看取りと連携～」	兵庫県看護協会 西播支部	姫路市商工会議所	李
平成30年10月10日	第40回在宅医療勉強会	姫路市医師会	姫路市医師会館	藤尾
平成30年10月27日	平成30年度 兵庫県看護協会西播支部 看護師による摂食嚥下アセスメント研修	兵庫県看護協会 西播支部	姫路メディカル シミュレーション センターひめマリア	藤尾
平成30年11月23日	先駆的な取り組みを行っている地域密着型訪問看護ステーション運営について視察	訪問看護ステーション ひゅっぐりー	訪問看護ステーション ひゅっぐりー (奈良県桜井市)	李 藤尾
平成31年1月30日	早期から始めよう!栄養管理の実践	兵庫県看護協会	公立宍粟総合病院	藤尾
平成31年2月9日	褥瘡ケアセミナー	播磨WOCN会	姫路赤十字病院	李
平成31年2月9日	「意思決定支援」を考える!	姫路市在宅医療・介護連携支援センター	姫路市医師会館	藤尾

(8)主な施設整備・修繕・備品購入等

日程	内容	金額
平成30年9月25日	冷蔵庫	¥42,984
平成30年9月26日	フラットキャビネット3台	¥41,472
平成30年9月28日	収納キャビネット2台	¥107,784
平成30年9月30日	訪問看護ステーション事務所設置工事	¥1,512,000

居宅介護支援事業所清住園

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	居宅介護支援事業所清住園
所在地	姫路市飾東町清住555
開設日数	平成12年4月1日
従業者	介護支援専門員
サービス提供地域	姫路市(家島町を除く)、高砂市、加古川市(志方町・神吉町のみ)、加西市(北条地区・富田地区・賀茂地区・下里地区・九会地区・富合地区のみ)
サービス提供時間	月～土(祝日、12月29日～1月3日除く)の8時30分～17時30分

(2) 総括

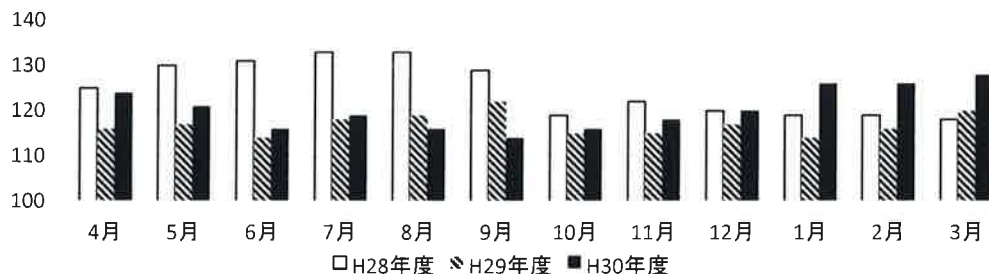
職員の定着が難しく体制の変更が続いた。3名体制で担当件数も多く業務負担が大きくなっていたことも原因の一つであると考えられます。介護支援専門員としての職業倫理や法令順守についての意識を持って業務を行うことを目的に、教育新人として内部研修を計画的に開催。個々でのスキルアップのため地域包括主催のブロック研修にもそれぞれ別校区に参加するなど主体性を持って取り組める環境を作ることができた。結果、医療機関、地域包括からの居宅依頼が続いている。

(3) 稼働状況

要支援・要介護合計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
プラン数	124	121	116	119	116	114	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
プラン数	116	118	120	120	126	128	1,438

プラン数推移グラフ(28～30年度)



職員の変動により常勤換算3.0～4.5名の間で運営。所在地の地域包括からの新規依頼がほぼ毎月数件あり担当件数の維持することができた。

(4) 利用実績状況

H30年度利用者男女別割合



実人数	男性	女性
H30年度	25	103

女性80%、男性20%の割合。

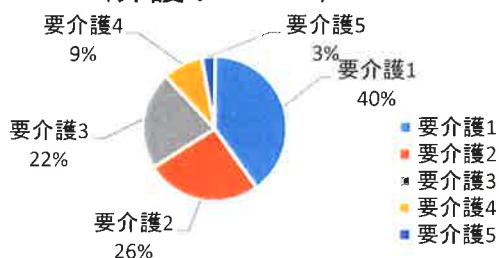
H30年度利用者要介護度別割合 (介護予防サービス)



実人数	要支援1	要支援2
H30年度末	12	15

要支援1、要支援2とほぼ同率。

H30年度利用者要介護度別割合 (介護サービス)



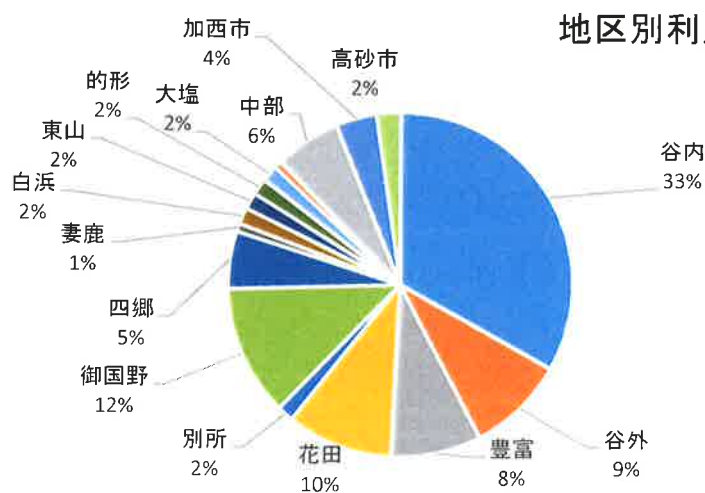
要介護1の利用者数が40%で、半数近くを占めている。

実人数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
H30年度末	41	27	23	9	3

(5) 地区別利用状況

姫路市					他市	
東部					東部以外	
谷内	谷外	豊富	山田	船津	姫路市北部	加西市
43	12	11	0	1	0	5
花田	別所	御国野	四郷	糸引	姫路市中部	福崎町
13	2	16	7	0	8	0
妻鹿	白浜	東山	的形	大塩	姫路市西部	高砂市
1	2	2	2	2	0	3

地区別利用割合



事業所所在地を管轄している花田・城山地域包括支援センターからの紹介が多いため52%の割合となっている。営業を継続している北地域包括支援センターからの紹介も増加している。

(6) 実習受入・研修実施状況

・実習受入状況

日程	研修内容	実習者数
平成30年4月・5月	介護支援専門員実務研修 見学実習	2名

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
平成30年5月14日	平成30年度第1回加西市地域包括支援センター研修 「加西市における自立支援型地域ケア会議について」	加西市地域包括支援センター	加西市健康福祉会館	矢元
平成30年5月17日	平成30年度第1回 ケアマネジメント力向上会議	姫路市役所地域包括支援課	姫路市総合教育センター	山脇
平成30年6月20日	平成30年度第2回 見える化しよう会 「平成30年度介護報酬改定について」	姫路市大的地域包括支援センター	しおさきヴィラ	高橋
平成30年6月21日	平成30年度第1回ケアプラン研修会 医療連携～主治医との連携を考える～	花田・城山地域包括支援センター	姫路市東保健福祉サービスセンター	矢元 高橋
平成30年6月27日	平成30年度第1回包括的・継続的ケアマネジメント支援研修 「高齢者虐待について」	姫路市北地域包括支援センター	北地域包括支援センター	山脇
平成30年7月20日	平成30年度 東ブロック第10回事業所交流会	花田・城山地域包括支援センター	東市民センター	矢元 山脇 高橋
平成30年7月25日	平成30年度第2回 西播磨エリア研修会 「ケアマネジメントの本質」～ケアプランの基本・中核・展開～	一般社団法人 兵庫県介護支援専門員協会	姫路市医師会館	高橋
平成30年8月27日	平成30年度集団指導	姫路市	姫路市文化センター	矢元
平成30年9月13・20日	平成30年度チームマネジメントリーダー研修	兵庫県社会福祉研修所	兵庫県社会福祉研修所	矢元
平成30年9月20日	平成30年度第2回ケアプラン研修会	花田・城山地域包括支援センター	兵庫県社会福祉研修所	山脇
平成30年11月13日	平成30年度 兵庫県 認定調査員研修	姫路市介護保険課	兵庫県庁	寺脇
平成30年11月15日	平成30年度第3回ケアプラン研修会	花田・城山地域包括支援センター	姫路市東市民センター	山脇 寺脇
平成30年11月21日	平成30年度第7回見える化しよう会	姫路市大的地域包括支援センター	介護老人保健施設しおさきヴィラ	寺脇
平成30年11月28日	平成30年度「定期巡回・随時対応型訪問介護看護充実支援研修」	兵庫県介護支援専門員協会	姫路・西はりま地域産業センター	寺脇
平成30年12月8日	住み慣れた地域で暮らしたい「笑顔で加西市で住み続けるために」	加西市地域包括支援センター	加西市民会館	根木
平成30年12月21日	平成30年度第8回 見える化しよう会	姫路市大的地域包括支援センター	介護老人保健施設しおさきヴィラ	根木

平成31年1月23日	平成30年度第9回見える化しよう会	姫路市大的地域包括支援センター	介護老人保健施設しおさきヴィラ	根木 寺脇
平成31年1月25日	相談事例に基づいた成年後見制度の説明	高砂市地域包括支援センター	高砂市ユーアイ福祉交流センター	寺脇
平成31年1月30日	平成30年度第9回ケアマネジメント力向上会議	姫路市役所地域包括支援課	姫路市東保健福祉サービスセンター	山脇 寺脇
平成31年2月19日	平成30年度第4回ケアプラン研修会	花田・城山地域包括支援センター	姫路市東保健福祉サービスセンター	矢元 寺脇
平成31年2月19日	平成30年度第4回包括的・継続的ケアマネジメント支援	増位・広嶺地域包括支援センター	姫路市北保健福祉サービスセンター	根木
平成31年2月28日	姫路市の病院機能勉強会	姫路市医師会	姫路市文化センター	寺脇

姫路市四郷・東地域包括支援センター

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	姫路市四郷・東地域包括支援センター	
所在地	姫路市御国野町御着283-15	
開設日数	244 日	
従業者	管理者 兼 主任介護支援専門員	1名
	保健師	1名
	認知症担当職員	1名
	社会福祉士	2名
	介護予防支援等従事者	2名
担当校区	四郷・御国野・別所	
営業時間	8時35分 ～ 17時20分	

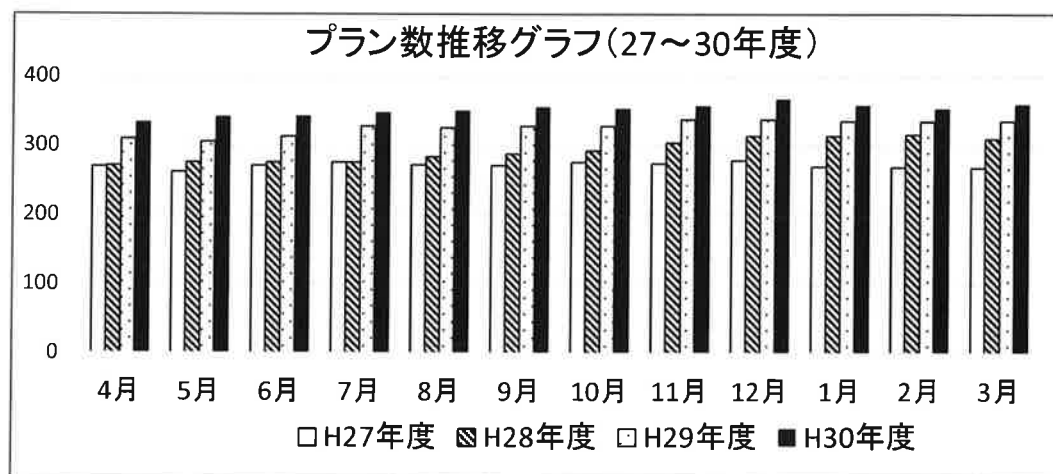
(2) 総括

平成30年度の四郷・東地域包括支援センターは本年度第三者評価を受け、受諾6年目の包括支援センターとして順調に実績を積み重ね、社会福祉への貢献度も高いと評価された。担当地域である四郷・御国野・別所は土地開発や県住・市住の整備が進み、姫路市においても人口増加が著しい地域で、それに伴い高齢者人口も増加し、昨年12月の時点で高齢者人口が6,000人を超えたため、姫路市から指定された人員配置数も増員されたため、2月よりプランナーから基本職員へと人事異動をし基本職員の1名増員とした基本職員5名、プランナー2名体制で業務にあたっている。

要支援認定を受けた高齢者の在宅生活のサポートだけでなく、認知症に対する理解を深めるための啓蒙活動や高齢者が安心して暮らしていけるような地域を構築するための環境整備や調整が喫緊の課題となってきた。そのため、センターを中心に民生委員・自治会等と共に活動し、国の推進する地域包括ケアシステムの中核になれるように努めた。また、介護だけでなく福祉、健康、医療など様々な分野から総合的に高齢者とその家族を支える基幹として地域の相談窓口となり、多様な相談にチーム一丸であたり課題の解決に努め、各機関とも連携して解決していくことができた。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
プラン数	334	342	343	348	351	356	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
プラン数	354	358	368	359	354	360	4,227

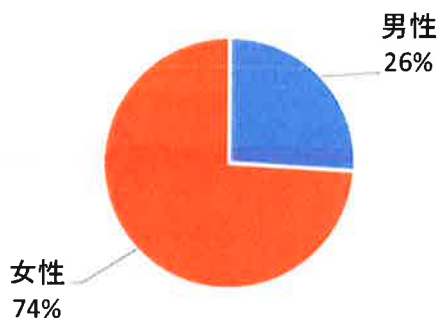


平成30年度は、徐々にではあるが、プラン数が増加傾向にある。

プラン件数は、平成27年度当初と比べると月平均80件程度増え、合計では年間969件のプラン数増である。

(4) 利用実績状況

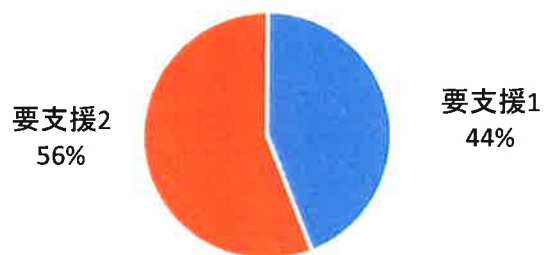
利用者男女別割合



実人数	男性	女性
H30年度	92	268

平成30年3月の利用者男女別割合は、女性が74%、男性が26%であった。
女性の方が長寿であるという社会情勢と一致している。

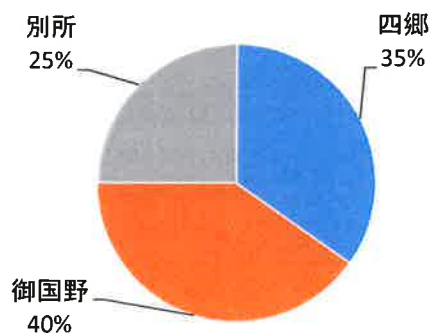
利用者要介護度別割合 (介護予防サービス)



実人数	要支援1	要支援2	事業対象者
H30年度	155	201	4

平成30年3月の利用者要介護度別割合は、要支援1より要支援2の方が多かった。
事業対象者の該当者は4名と少なかった。

地区別利用割合



四郷	御国野	別所	合計
125	145	90	360

平成30年3月現在の利用者数を小学校区別にみると、別所校区がやや少なく、四郷校区と御国野校区はほぼ同じという結果になった。これは、別所校区は開発が著しく若い世帯が多いが、反対に四郷・御国野校区は古い住宅が多くより高齢化が進んでいるという地域の実態を反映していると考えられる。

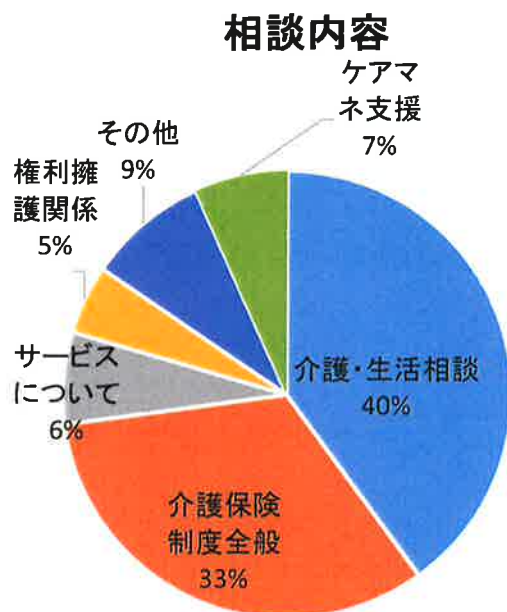
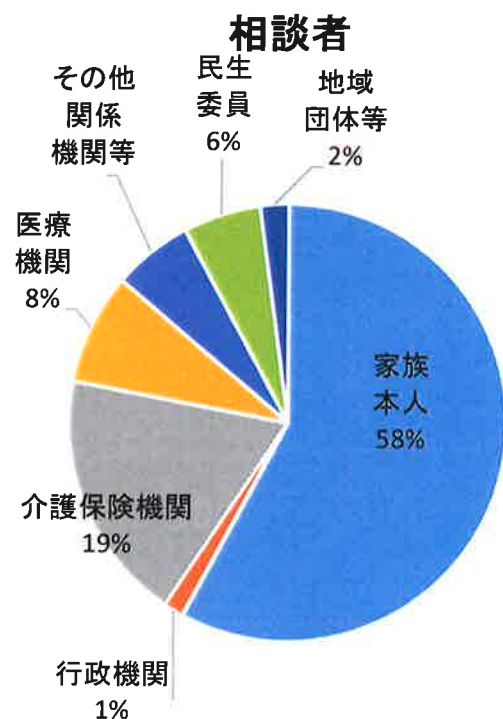
(6)窓口総合相談業務

相談者(重複あり)

家族 本人	行政機関	介護保険 機関	医療 機関	その他 関係 機関等	民生 委員	地域 団体等	合計
766	20	247	109	78	76	28	1324

相談内容(重複あり)

介護・生活 相談	介護保険 制度全般	サービス について	権利擁護 関係	その他	ケアマネ 支援	合計
632	521	105	79	138	107	1582



(7)実習受入・研修実施状況

・実習受入状況

日程	研修内容	団体名	実習者数
平成30年8月27～31日	包括業務	神戸医療福祉大学	3名
平成30年12月19・20日	医療連携・高齢者を知る	姫路医療センター	2名

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
平成30年6月22日	認知症センター研修	循環器病センター	姫路市医師会	福永
平成30年7月25日	ケアマネジメントの本質	姫路医師会	姫路市医師会	福永
平成30年5月20日	障害との連携	夢前包括	夢前公民館	藤井・福永
平成30年7月31日	認知症高齢者の 見守りネットワーク	兵庫県	私学会館	福永
平成30年8月17日	認知証の看護	循環器病センター	姫路市医師会	福永
平成30年8月24日	家族支援について	循環器病センター	姫路市医師会	福永
平成30年9月28日	摂食・嚥下について	循環器病センター	姫路市医師会	福永
平成30年10月18日	アルコール依存の理解と対応	保健センター	南保健センター	藤井・福永
平成30年10月27日	地域福祉研修	兵庫県社協	社会福祉研修所	福永
平成30年11月16日	心理検査	循環器病センター	姫路市医師会	福永
平成30年11月20日	精神障がい者支援	保健センター	南保健センター	藤井・福永
平成30年12月4日	神経難病患者の コミュニケーション障害	中播磨健康 福祉事務所	中播磨健康 福祉事務所	福永
平成30年12月6日	地域共生社会の 実現への役割割り	兵庫県地域包括 協議会	クリスタルタワー	福永
平成30年12月7日	成年後見センターの 事例と対応	循環器病センター	姫路市医師会	福永
平成31年2月1日	介護予防講演会	姫路市	キャスパ	藤井・福永
平成31年2月22日	認知症と車の運転	循環器病センター	姫路市医師会	関本・福永
平成31年2月8日	ACP＝人生会議について	姫路医師会	姫路市医師会	福永
平成31年3月1日	生活支援体制 整備事業	地域包括支援課	商工会議所	藤井
平成31年3月1日	ケアシステムと センターの強化	包括連絡協議会	ホテルモントレ	福永
平成31年3月8日	住まい方・ 困窮者自立支援	兵庫県	私学会館	福永
平成31年3月12日	相談支援をつなぐ研修	県社会福祉事業団	加古川総合福祉会館	藤井・福永
平成31年3月14日	障がい者支援の 為の研修会	姫路市地域自立 支援協議会	姫路市医師会	福永
平成31年3月16日	心不全の 在宅看取りを考える	姫路医師会	姫路市医師会	藤井・福永

(8)介護予防普及啓発事業

種別	事業内容
いきいき百歳体操	国分寺・家具町・小林東・西御着・深志野・北宿・御着・上鈴・本郷 御着県住・見野・坂元
介護予防教室	認知症予防・寝たきり予防・疾患についての知識・嚥下障害等 (しあわせ会・見野の郷・上鈴公民館・御着公民館・別所公民館等)
サロン	明田・中鈴

(9)主な施設整備・修繕・備品購入等

日程	内容	金額
平成30年4月29日	ライフカード電動自転車 1台	¥82,911
平成30年9月12日	体操DVD	¥1,246
平成30年12月17日	アネロイド血圧計FC-100V 1台	¥5,875